



令和5年7月24日
九州地方整備局

令和5年7月9日から7月10日の梅雨前線に伴う

出水概要【速報版】(第2報)

○令和5年7月9日から7月10日にかけての梅雨前線に伴う出水概要について、九州地方整備局管内の一級水系の雨量や水位、浸水範囲の情報等について、第1報を7月14日に発表しましたが、第2報として河川改修事業、砂防事業、洪水調節等の効果の情報を追加しました。

<今回追加>

・P. 48~54 事業の効果の追加

【問い合わせ先】国土交通省 九州地方整備局 河川部

●全体

河川計画課長 さこう酒匂 かずき一樹 (内線：3611)

●雨量や水位、浸水範囲の情報等について (P1~P47)

河川計画課 建設専門官 なかはら中原 ひろと寛人 (内線：3616)

●事業の効果について (P48~P54)

河川 (P. 48~52、54) 河川計画課 課長補佐 いまむら今村 まさふみ正史 (内線：3612)

ダム (P. 53) 河川計画課 課長補佐 おご尾後 だいすけ大輔 (内線：3613)

砂防 (P. 51) 河川計画課 建設専門官 てらもと寺本 やすゆき泰之 (内線：3618)

ダム (P. 49、54) 河川管理課 課長補佐 みなみ南 ともひろ知浩 (内線：3753)

電話：092-471-6331(代表)

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

1. 出水状況

九州内20の一級水系のうち、4水系で氾濫が発生(レベル5)。

○ 氾濫発生(レベル5) 4 水系 7 河川

遠賀川水系 : 彦山川
山国川水系 : 山国川
筑後川水系 : 花月川、巨瀬川、小石原川、城原川
松浦川水系 : 徳須恵川

○ 氾濫危険水位超過(レベル4) 5 水系 7 河川

遠賀川水系 : 穂波川
筑後川水系 : 筑後川、佐田川、宝満川
六角川水系 : 牛津川
嘉瀬川水系 : 嘉瀬川
松浦川水系 : 巖木川

○ 避難判断水位超過(レベル3) 2 水系 2 河川

遠賀川水系 : 遠賀川
筑後川水系 : 隈上川

2. ホットラインの実施

6水系に関して18市15町1村にホットラインを実施。

うち、避難判断水位以上を超過した水系については以下の通り。

遠賀川水系6市7町
山国川水系1市2町
筑後川水系6市4町1村
六角川水系1市2町
嘉瀬川水系2市
松浦川水系2市

※ホットライン:河川事務所長から市町村長に対して河川等の情報を直接提供する仕組み

令和5年7月9日から10日の梅雨前線に伴う 出水概要【速報版】（第2報）

九州地方整備局
令和5年7月24日

目 次

1. 気象・降雨の概要	2
2. 河川の水位の状況	3
3. ダムの洪水調節の状況	4
4. 遠賀川水系の降雨・水位・氾濫発生状況	8
5. 山国川水系の降雨・水位・氾濫発生状況	13
6. 筑後川水系の降雨・水位・氾濫発生状況	18
7. 松浦川水系の降雨・水位・氾濫発生状況	35
8. 六角川水系の降雨・水位	40
9. 嘉瀬川水系の降雨・水位	44
10. 事業の効果	48

1. 気象・降雨の概要

●7月9日(日)から7月10日(月)、梅雨前線の影響により、何度も線状降水帯が九州北部に発生し、豪雨をもたらした。

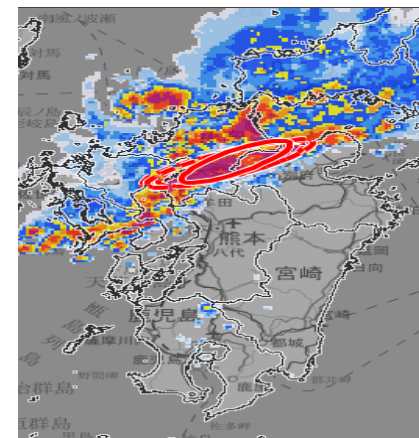
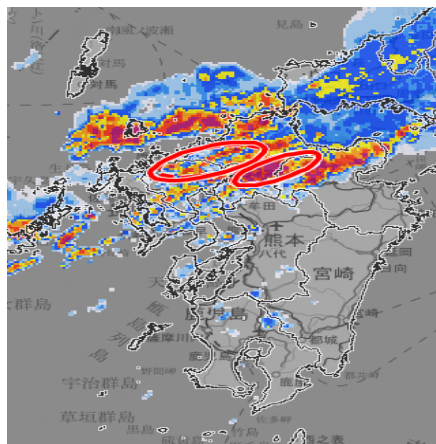
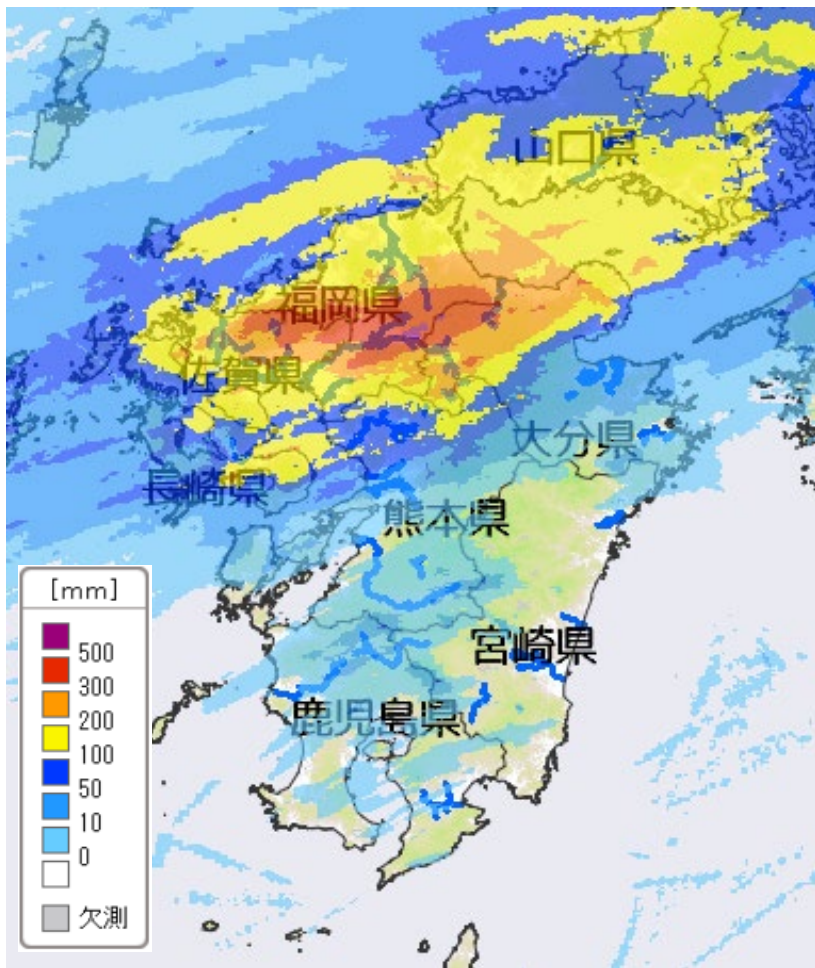
7月10日 福岡県、大分県に大雨特別警報を発表。

気象庁は福岡県、大分県、佐賀県などに「顕著な大雨に関する気象情報」を8回発表※(7月10日3時9分～8時29分)。

※九州地方整備局調べ

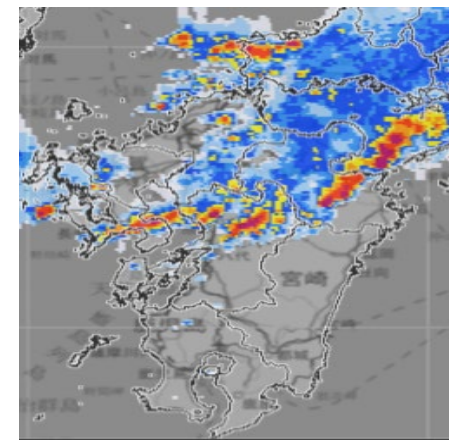
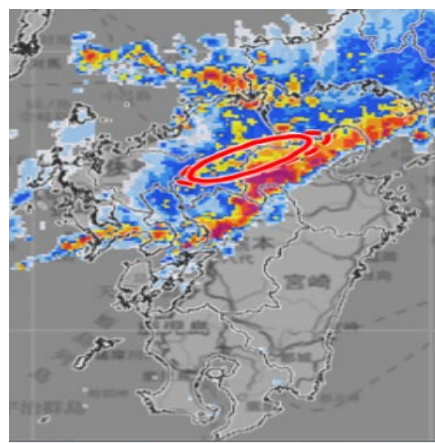
10日 7時頃

10日 9時



10日10時00分

10日11時00分



7/9 9:00 ~ 7/10 18:00 時間累積レーダ雨量
(統一河川情報システムにより作成した図を加工)

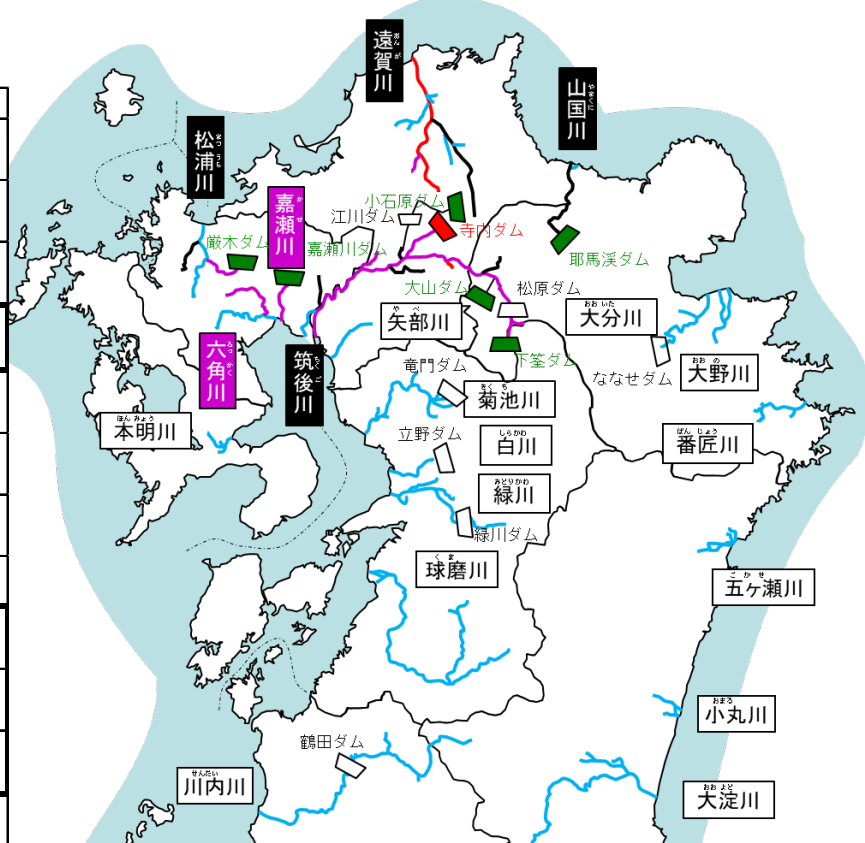
雨量レーダー(7/10)(降水帯発生状況)
(気象庁HPより一部引用)

2. 河川の水位の状況

●九州内20の一級水系のうち、4水系で氾濫が発生(レベル5)し、6観測所では、観測史上1位の水位を記録した。

1. 河川出水状況(国管理)

水系	河川	水位観測所	今回ピーク水位 (m)		既往最高 (m)	
遠賀川	遠賀川	日の出橋	7.48 観測史上7位	レベル3	7/10(月)10:00	8.62 H30 7/6
	ひこさん彦山川	そえだ添田	4.35 観測史上2位	レベル4	7/10(月)10:00	5.68 H29 7/5
	ほなみ穂波川	あきまつばし秋松橋	5.18 観測史上5位	レベル4	7/10(月) 6:00	6.84 H15 7/19
山国川	山国川	かみそぎ上曾木	9.41 観測史上1位	レベル5	7/10(月) 8:40	9.38 H24 7/3
筑後川	筑後川	かたせ瀨ノ瀬	10.25 観測史上3位	レベル4	7/10(月)11:50	10.52 R2 7/7
	筑後川	せした瀨ノ下	7.08 観測史上2位	レベル3	7/10(月)12:20	9.02 S28 6/28
	かげつ花月川	かげつ花月	3.37 観測史上5位	レベル5	7/10(月)10:10	4.53 H29 7/5
	くまのうえ隈上川	にしくまうえ西隈ノ上	2.87 観測史上5位	レベル3	7/10(月)10:20	3.72 S44 7/1
	佐田川	かなまるばし金丸橋	3.89 観測史上1位	レベル4	7/10(月)11:50	3.60 R3 8/14
	こせ巨瀬川	ちゅうおうばし中央橋	3.49 観測史上1位	レベル5	7/10(月) 9:50	3.30 R1 8/28
	こいしわら小石原川	さかえだばし栄田橋	4.43 観測史上1位	レベル5	7/10(月) 7:20	4.40 H30 7/6
	ほうまん宝満川	はたま端間	5.28 観測史上3位	レベル4	7/10(月) 8:50	5.47 H30 7/6
	じょうばる城原川	ひでげばし日出来橋	5.54 観測史上1位	レベル5	7/10(月) 6:20	4.92 H21 7/26
六角川	うしづ牛津川	みょうげんばし妙見橋	4.83 観測史上5位	レベル4	7/10(月) 5:40	7.02 R1 8/28
嘉瀬川	嘉瀬川	川上	6.59 観測史上1位	レベル4	7/10(月) 5:30	6.01 H22 7/14
松浦川	とくすえ徳須恵川	とくすえばし徳須恵橋	5.81 観測史上7位	レベル5	7/10(月) 6:30	6.62 S47 7/12
	きゅうらぎ巖木川	なかしまばし中島橋	2.67 観測史上9位	レベル4	7/10(月) 4:40	4.05 S57 7/24



凡例

- レベル5(氾濫発生)
- レベル4(氾濫危険水位超過)
- レベル3(避難判断水位超過)
- 洪水調節 実施ダム(国管理、水資源機構)
- 緊急放流 実施ダム(水資源機構)

※本資料の数値は速報値であるため今後変更の可能性があります。

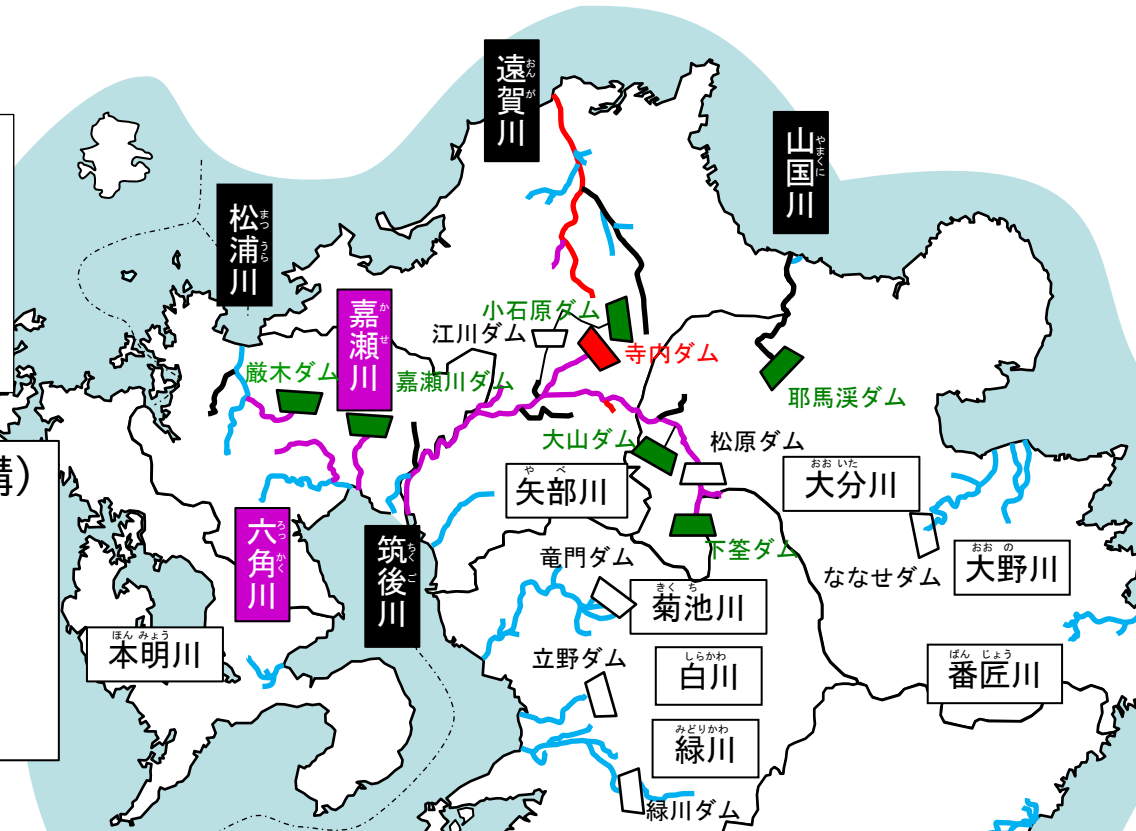
3. ダムの洪水調節の状況

国管理4ダム(4水系)、水資源機構3ダム(1水系)で洪水調節を実施

2. 洪水調節を行ったダム

4ダムで洪水調節を実施(国管理)
 下笠ダム(筑後川水系)
 厳木ダム(松浦川水系)
 嘉瀬川ダム(嘉瀬川水系)
 耶馬溪ダム(山国川水系)

3ダムで洪水調節を実施(水資源機構)
 大山ダム(筑後川水系)
 小石原川ダム(筑後川水系)
 寺内ダム※(筑後川水系)
 ※寺内ダムでは、緊急放流を実施



○その他洪水調節を行ったダム

20ダム(県管理)

【福岡県】日向神ダム、五ヶ山ダム、南畑ダム、猪野ダム、北谷ダム、山神ダム、藤波ダム、力丸ダム、鳴淵ダム、牛頸ダム、伊良原ダム、油木ダム、陣屋ダム

【佐賀県】伊岐佐ダム、平木場ダム、井手口ダム、本部ダム

【長崎県】目保呂ダム、仁田ダム

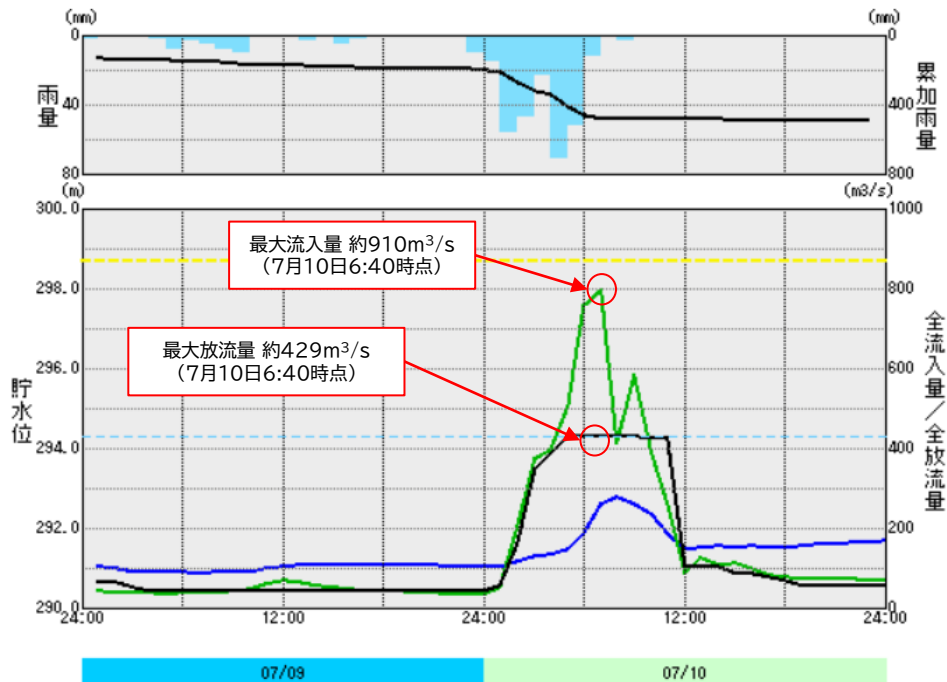
【大分県】安岐ダム

凡例	
	レベル5(氾濫発生)
	レベル4(氾濫危険水位超過)
	レベル3(避難判断水位超過)
	洪水調節 実施ダム(国管理、水資源機構)
	緊急放流 実施ダム(水資源機構)

※本資料の数値は速報値であるため今後変更の可能性があります。

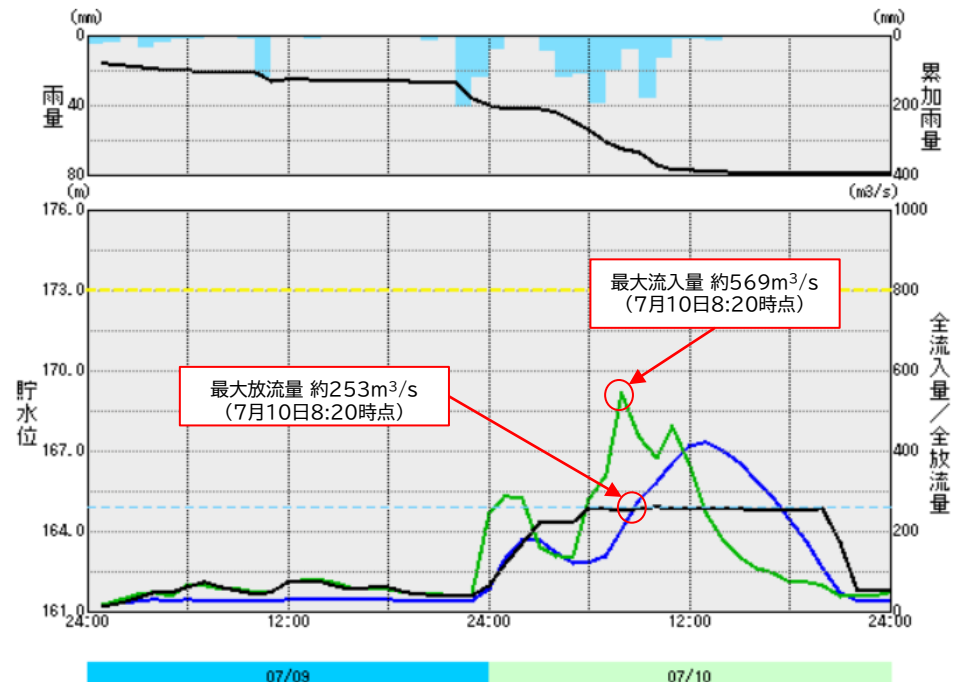
3. ダムの洪水調節の状況 (嘉瀬川ダム、耶馬溪ダム)

嘉瀬川ダム(嘉瀬川水系)

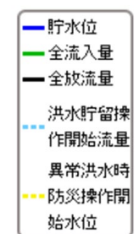


洪水時にはダムに流れ込む水量の一部を貯め、
ピーク時に下流へ流す水量を約5割低減
(放流量約481 m³/sカット)

耶馬溪ダム(山国川水系)



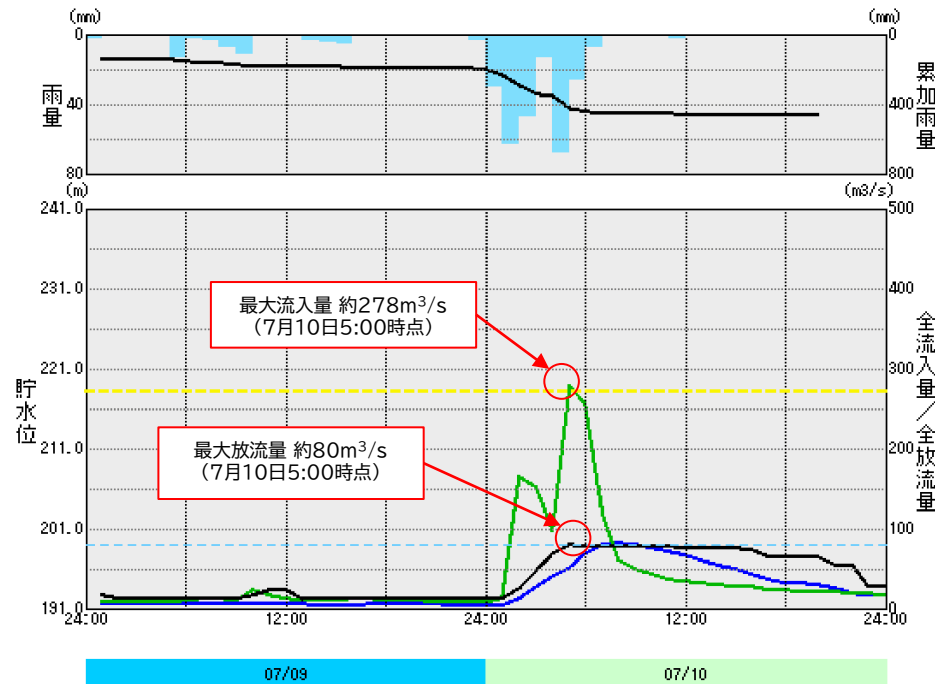
洪水時にはダムに流れ込む水量の一部を貯め、
ピーク時に下流へ流す水量を約5割低減
(放流量約316 m³/sカット)



※本資料の数値は速報値であるため今後変更の可能性があります。

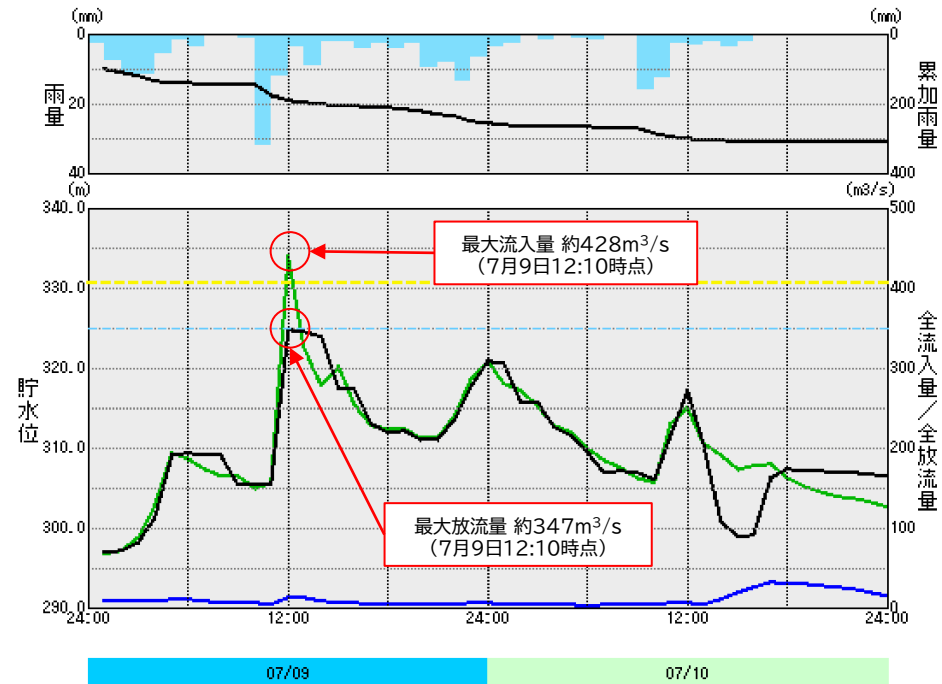
3. ダムの洪水調節の状況（厳木ダム、下笠ダム）

厳木ダム(松浦川水系)

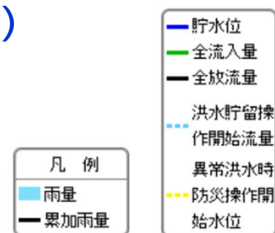


洪水時にはダムに流れ込む水量の一部を貯め、
ピーク時に下流へ流す水量を約7割低減
(放流量約198m³/sカット)

下笠ダム(筑後川水系)



洪水時にはダムに流れ込む水量の一部を貯め、
ピーク時に下流へ流す水量を約2割低減
(放流量約81m³/sカット)



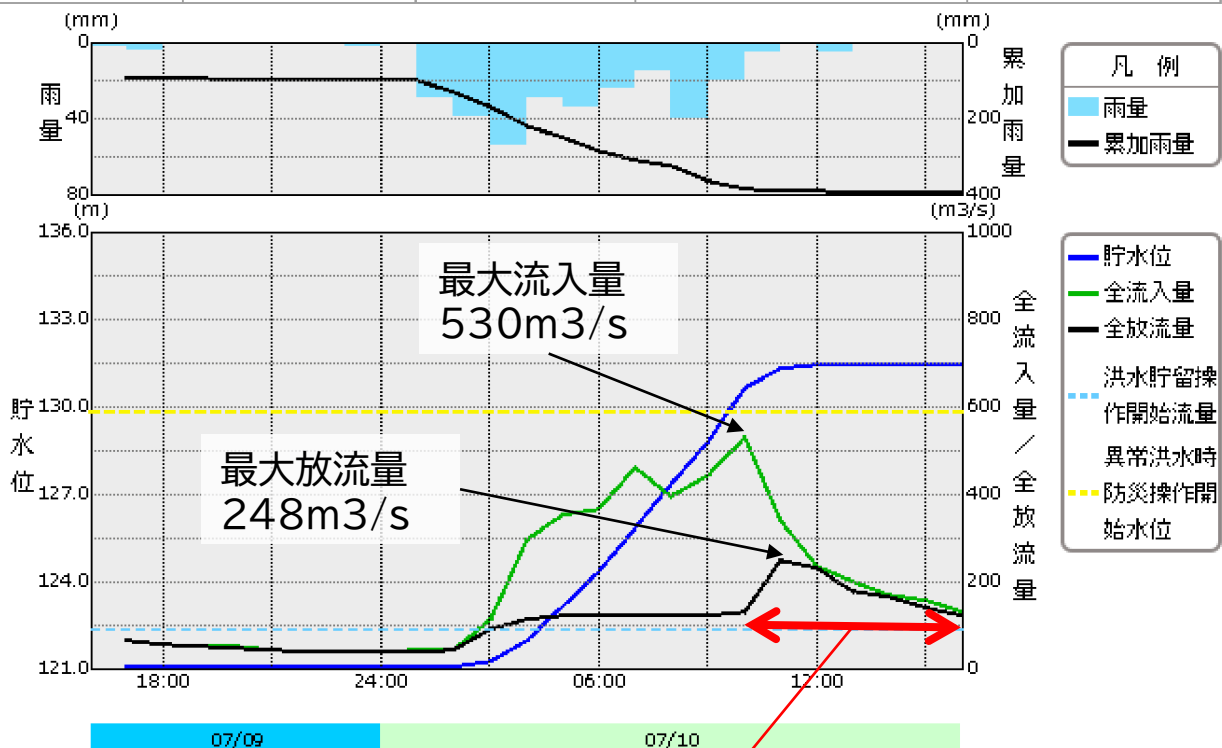
※本資料の数値は速報値であるため今後変更の可能性があります。

3. ダムの緊急放流の状況 (寺内ダム)

寺内ダム(筑後川水系)

水系名	河川名	所管	流域面積(km ²)	所在地	雨量観測所		
筑後川	佐田川	水資源機構 寺内ダム管理	51.0	福岡県朝倉市荷原1516-1	寺内 (テレ流域)		
最低水位(m)	予備放流水位(m)	洪水貯留準備水位(m)	平常時最高貯水位(m)	異常洪水時防災操作開始水位(m)	洪水時最高水位(m)	洪水貯留操作開始流量(m ³ /s)	計画最大放流量(m ³ /s)
93.00	-	-	121.50	129.80	131.50	90.00	120.00

時刻	貯水位(m)	全流入量(m ³ /s)	全放流量(m ³ /s)	雨量(mm)	
				時間	累加
基準値	129.80	90.00	-	-/-	-/-
07/09 17:00	121.07	65.98	65.59	-	-
18:00	121.03	55.54	56.04	-	-
19:00	121.03	53.01	50.86	-	-
20:00	121.02	53.01	46.70	-	-
21:00	121.02	42.12	42.12	-	-
22:00	121.02	40.19	40.19	-	-
23:00	121.02	38.25	38.25	-	-
24:00	121.03	36.72	36.72	-	-
07/10 01:00	121.03	43.98	38.67	-	-
02:00	121.06	42.67	42.62	-	-
03:00	121.24	110.27	91.09	-	-
04:00	121.96	292.65	113.62	-	-
05:00	123.13	349.00	119.54	-	-
06:00	124.28	362.44	119.88	-	-
07:00	125.83	461.08	119.66	-	-
08:00	127.32	394.86	119.66	-	-
09:00	128.84	444.36	119.78	-	-
10:00	130.62	530.40	131.38	-	-
11:00	131.31	339.21	247.66	-	-
12:00	131.39	235.20	229.29	-	-
13:00	131.40	199.71	178.65	-	-
14:00	131.42	169.42	164.19	-	-
15:00	131.42	153.62	140.03	-	-
07/10 16:00	131.42	131.32	122.45	-	-



筑後川水系 低水管理情報(速報値)

国土交通省
市町村向け川の防災情報

7月10日 9:50~16:50 に緊急放流を実施

Compiled by FRICS

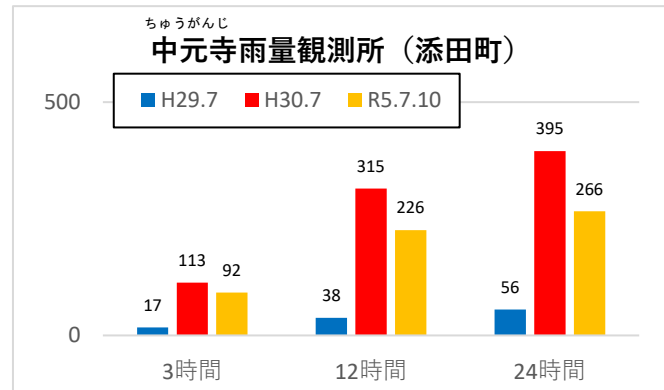
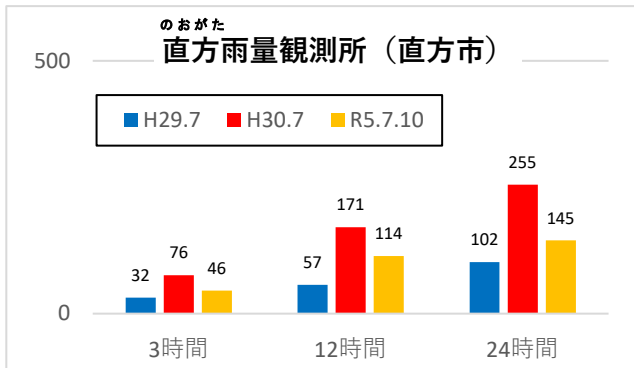
寺内ダムの洪水調節による治水効果についてはこちらをご覧ください →

[水資源機構 \(water.go.jp\)](http://water.go.jp)

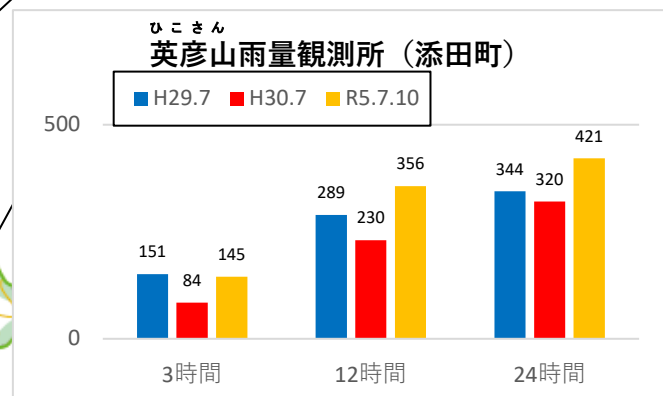
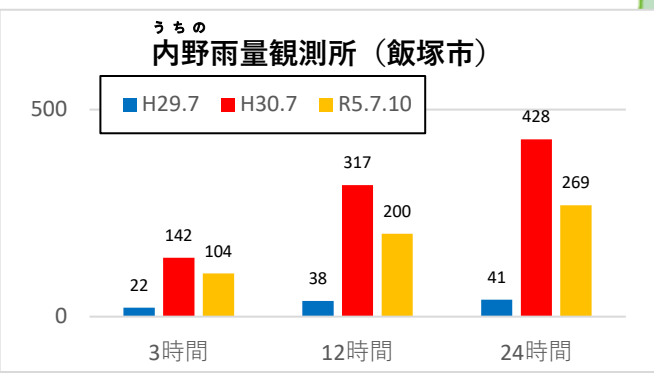
4. 遠賀川水系の 降雨・水位・氾濫発生状況

4. 降雨の概要（遠賀川流域）

- 遠賀川流域では、英彦山雨量観測所（添田町）において、12時間、24時間雨量が平成29年7月洪水※を上回る降雨量を記録した。
※平成29年7月に遠賀川水系彦山川流域で64戸の浸水被害が発生

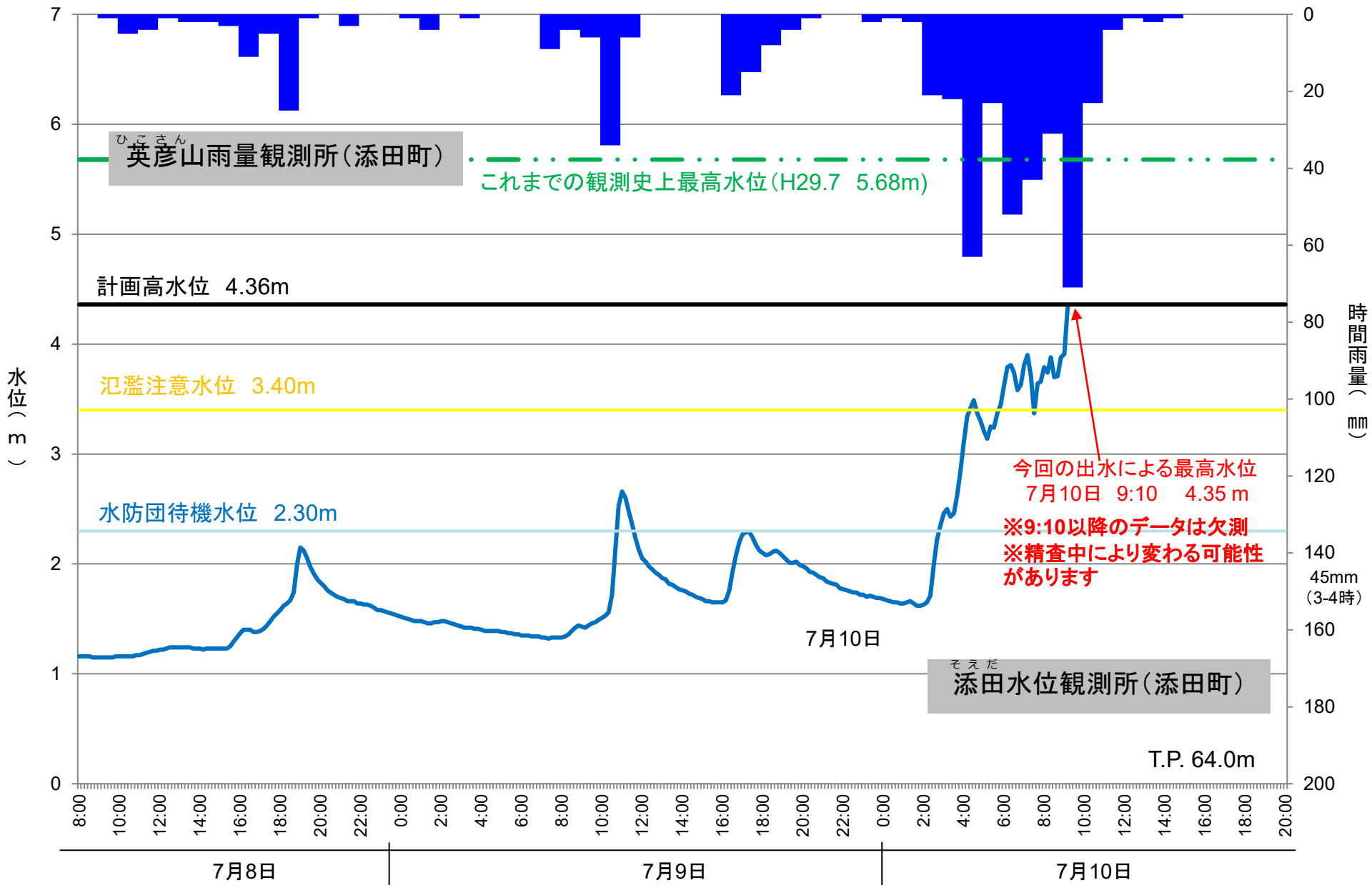


■ : 水位観測所
● : 雨量観測所



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

4. 水位の概要 (添田水位観測所：遠賀川水系彦山川)



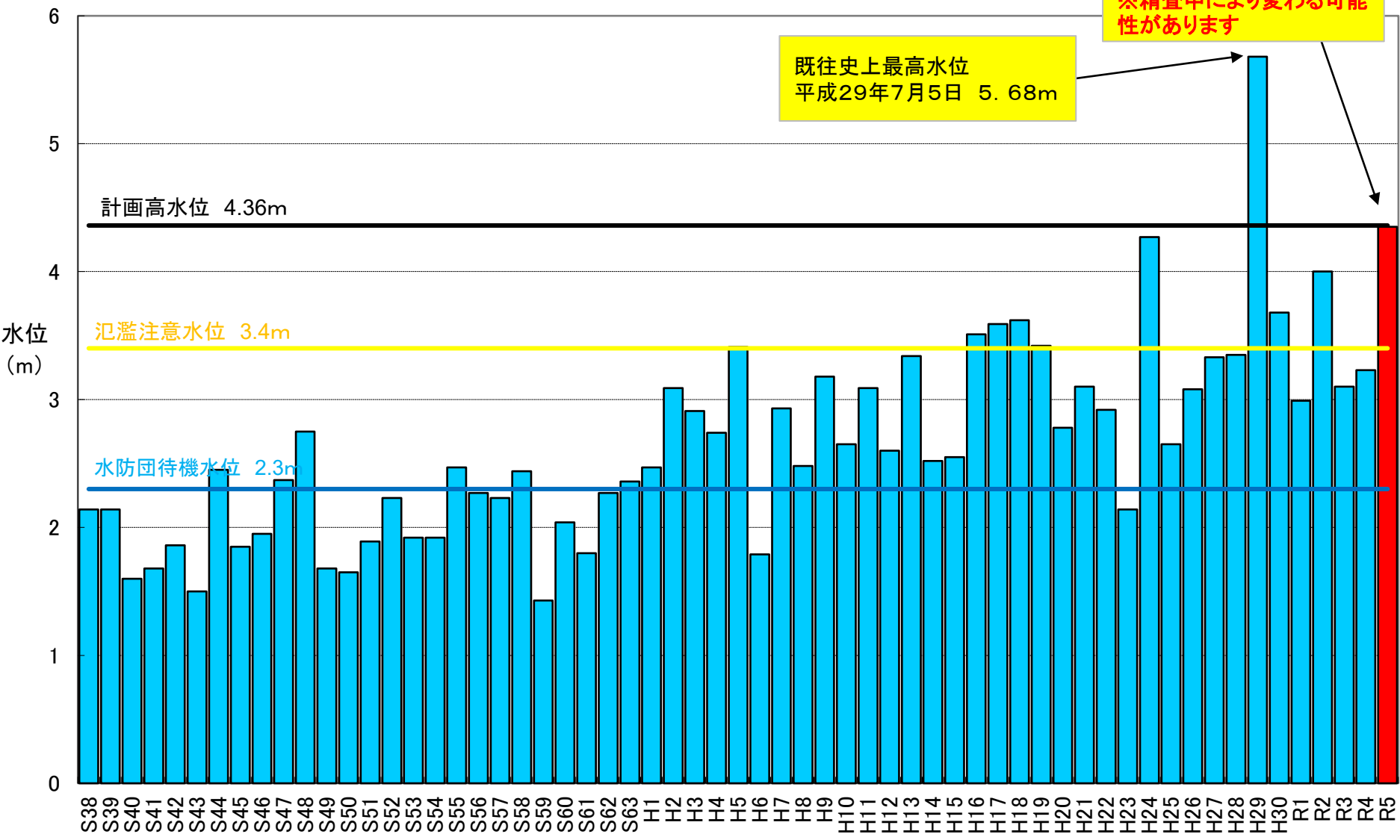
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

4. 水位の概要 (添田水位観測所：遠賀川水系彦山川)

彦山川(添田水位観測所)の年最高水位比較図

今回の出水の最高水位
7月10日 4.35m
※精査中により変わる可能性があります

既往史上最高水位
平成29年7月5日 5.68m



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

4. 氾濫発生状況（遠賀川流域）



平常時の遠賀川水系彦山川



遠賀川水系彦山川（国管理）25k000付近
（7月10日午前10時頃）



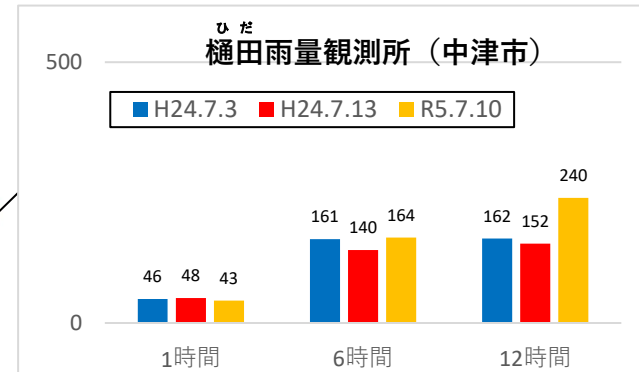
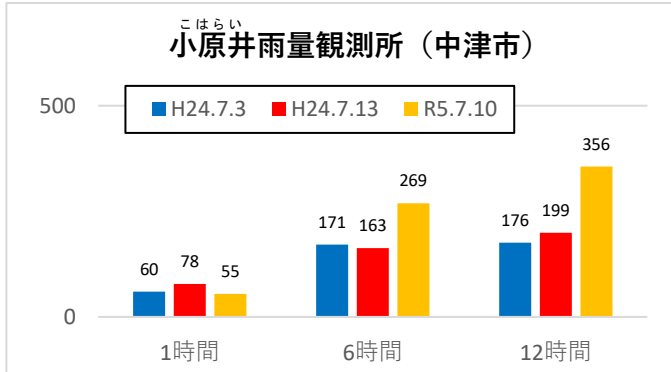
遠賀川水系彦山川（国管理）23k700付近（7月10日午前10時頃）

5. 山国川水系の 降雨・水位・氾濫発生状況

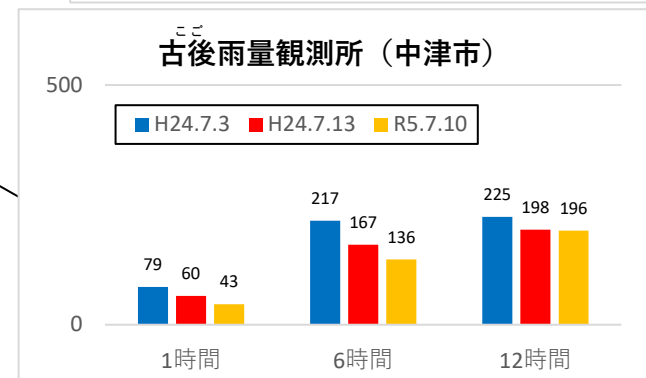
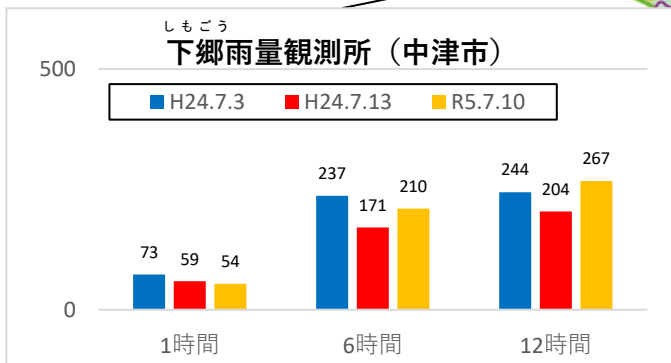
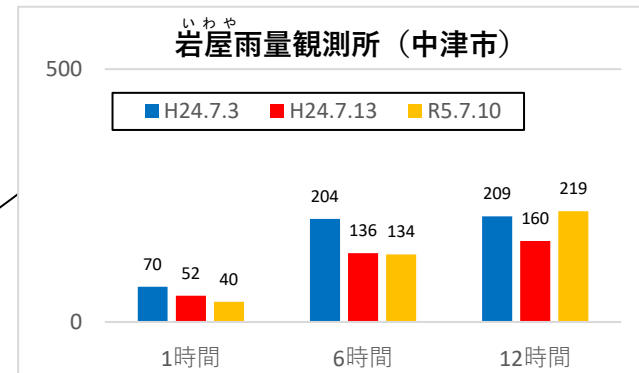
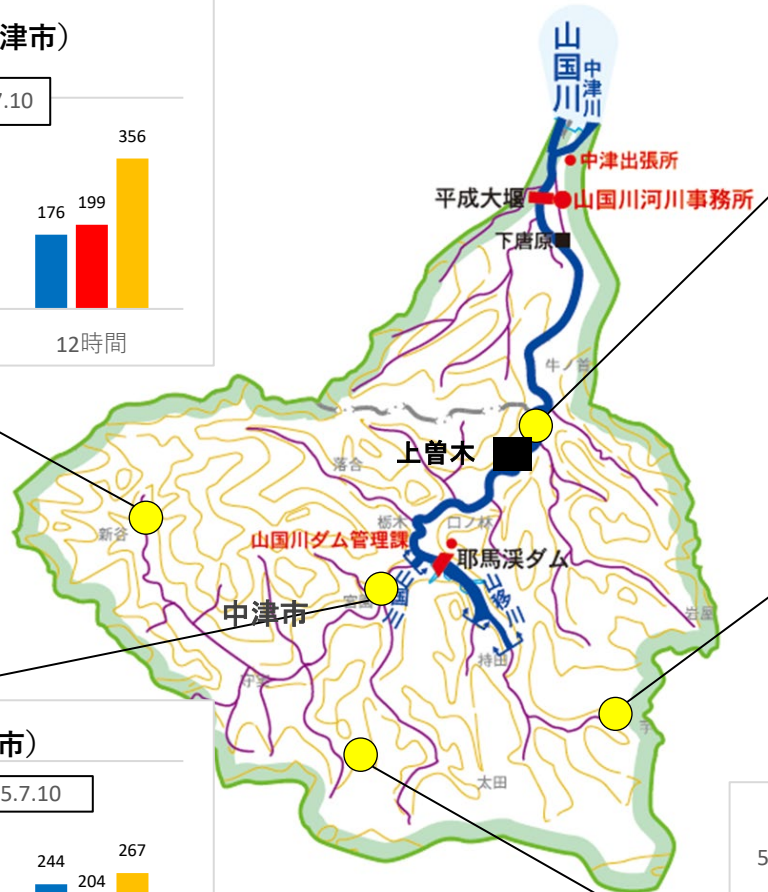
5. 降雨の概要 (山国川流域)

- 山国川流域では、小原井雨量観測所（中津市）や樋田雨量観測所（中津市）において、6時間、12時間雨量が平成24年7月洪水※を上回る降雨量を記録した。

※平成24年7月に山国川流域で7月3日に194戸、7月13～14日に188戸の浸水被害が発生

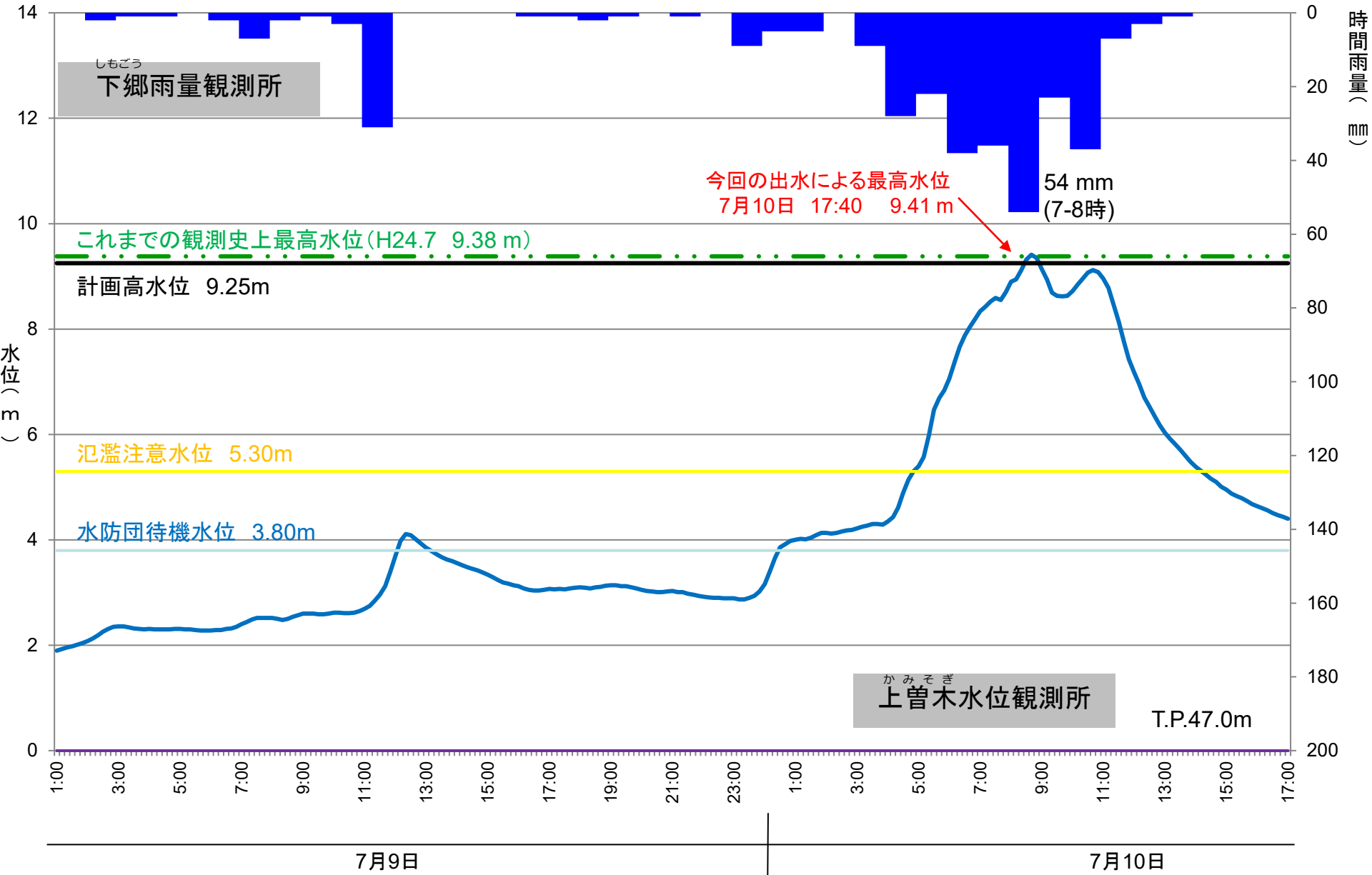


■ : 水位観測所
● : 雨量観測所



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

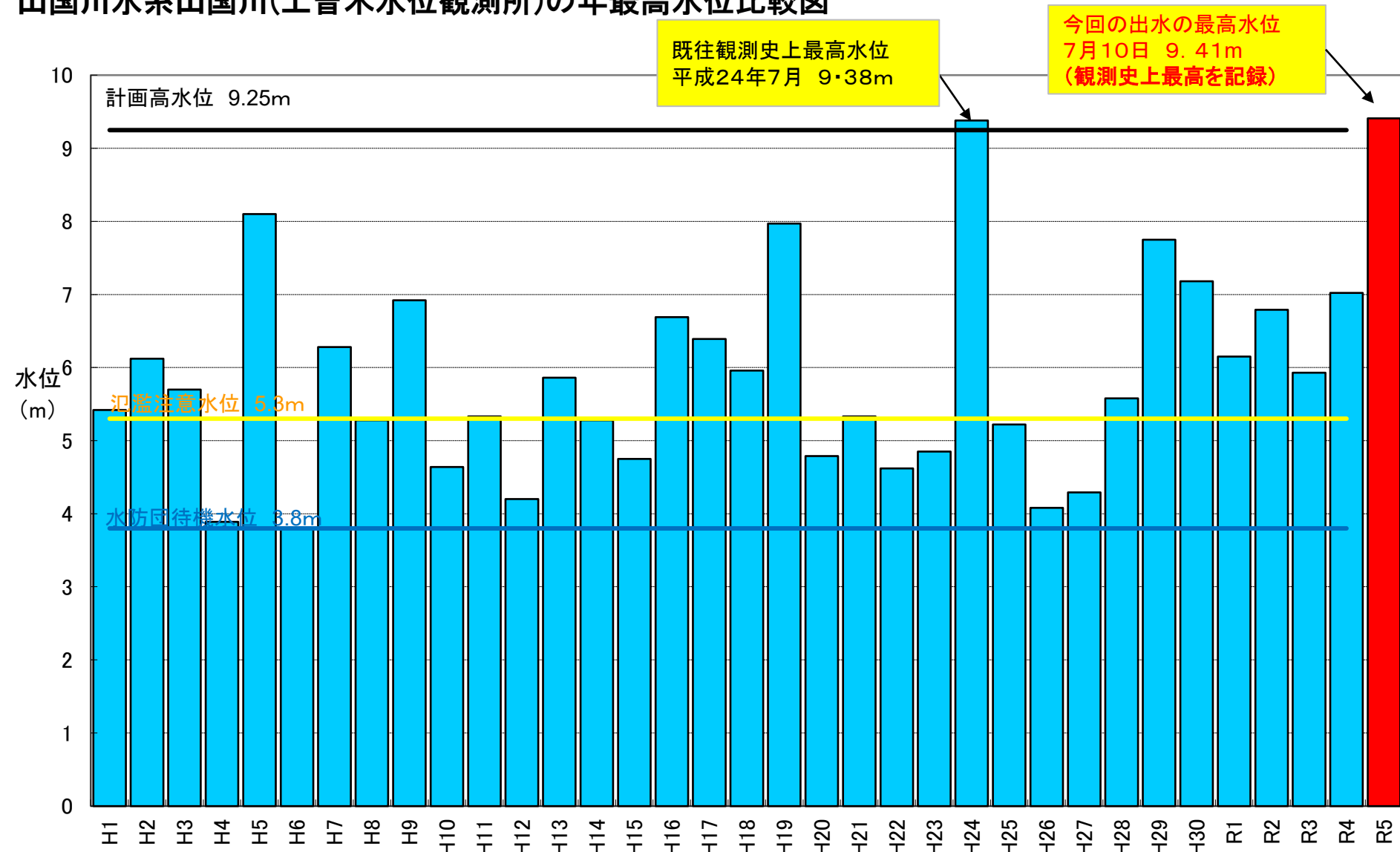
5. 水位の概要 (上曾木水位観測所：山国川水系山国川)



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

5. 水位の概要 (上曾木水位観測所：山国川水系山国川)

山国川水系山国川(上曾木水位観測所)の年最高水位比較図



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

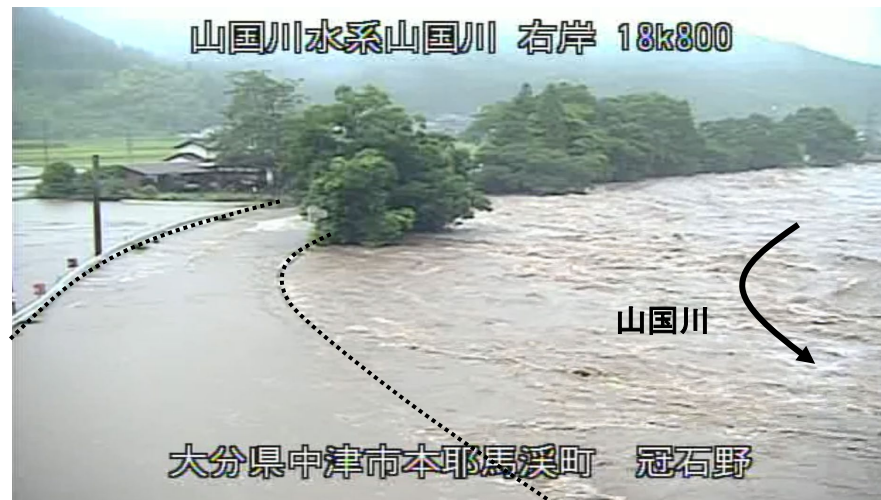
5. 氾濫発生状況 (山国川流域)



平常時の山国川26k800右岸付近



山国川 (国管理) 26k800右岸付近
(7月10日午前10時頃)



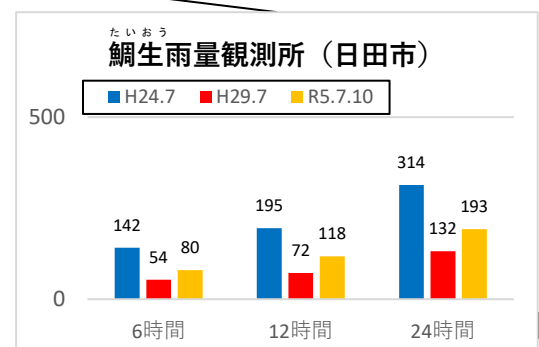
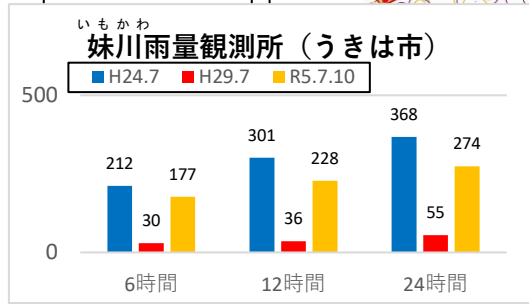
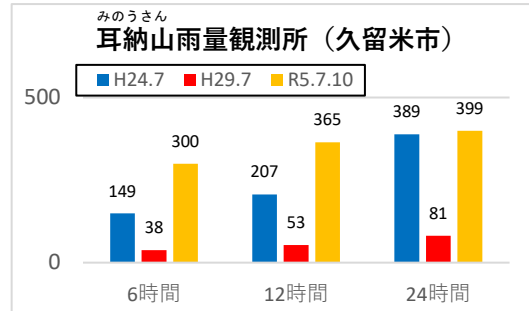
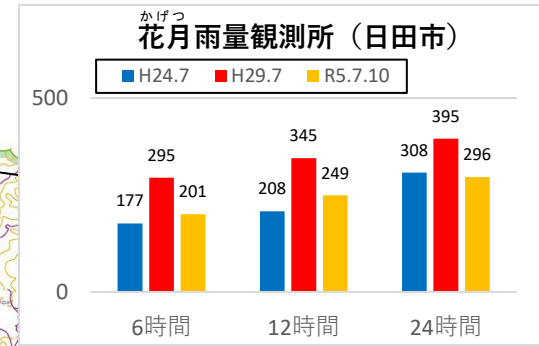
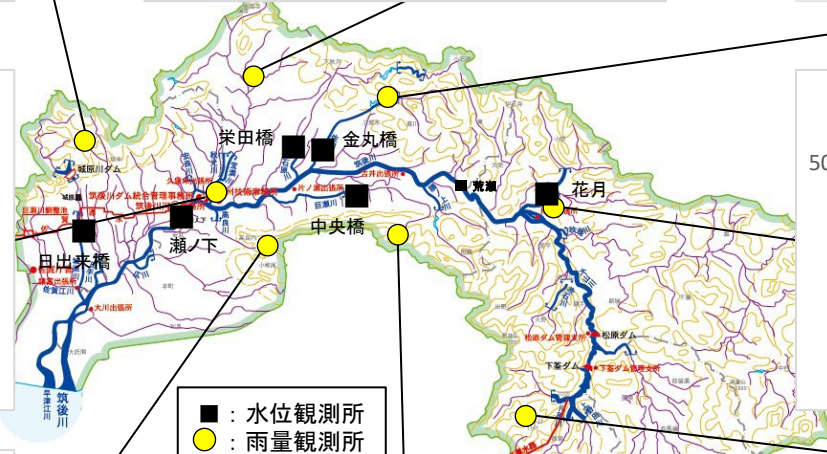
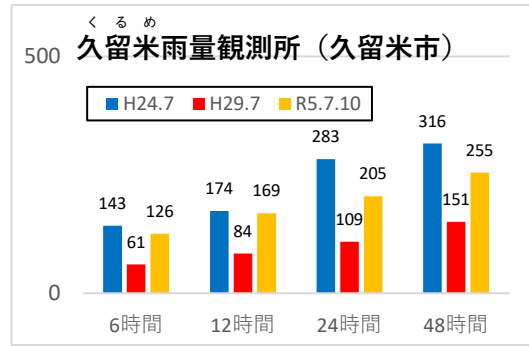
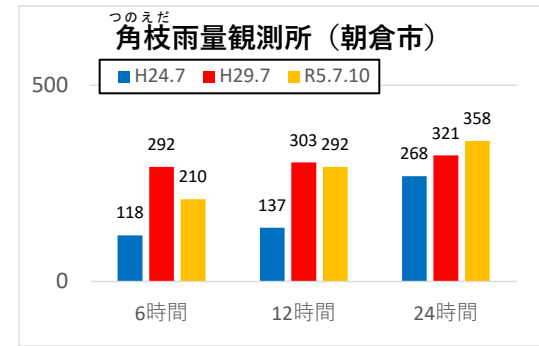
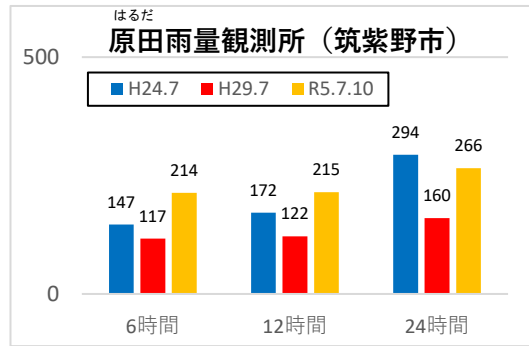
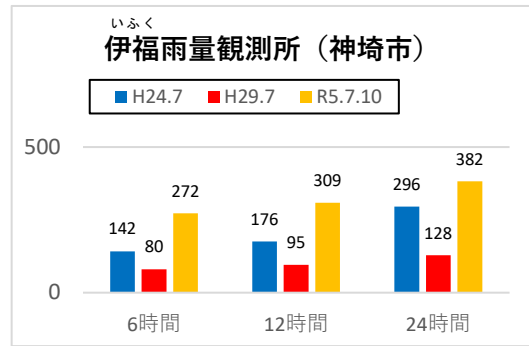
山国川 (国管理) 18k800右岸付近 (7月10日午前10時頃)

6. 筑後川水系の 降雨・水位・氾濫発生状況

6. 降雨の概要 (筑後川流域)

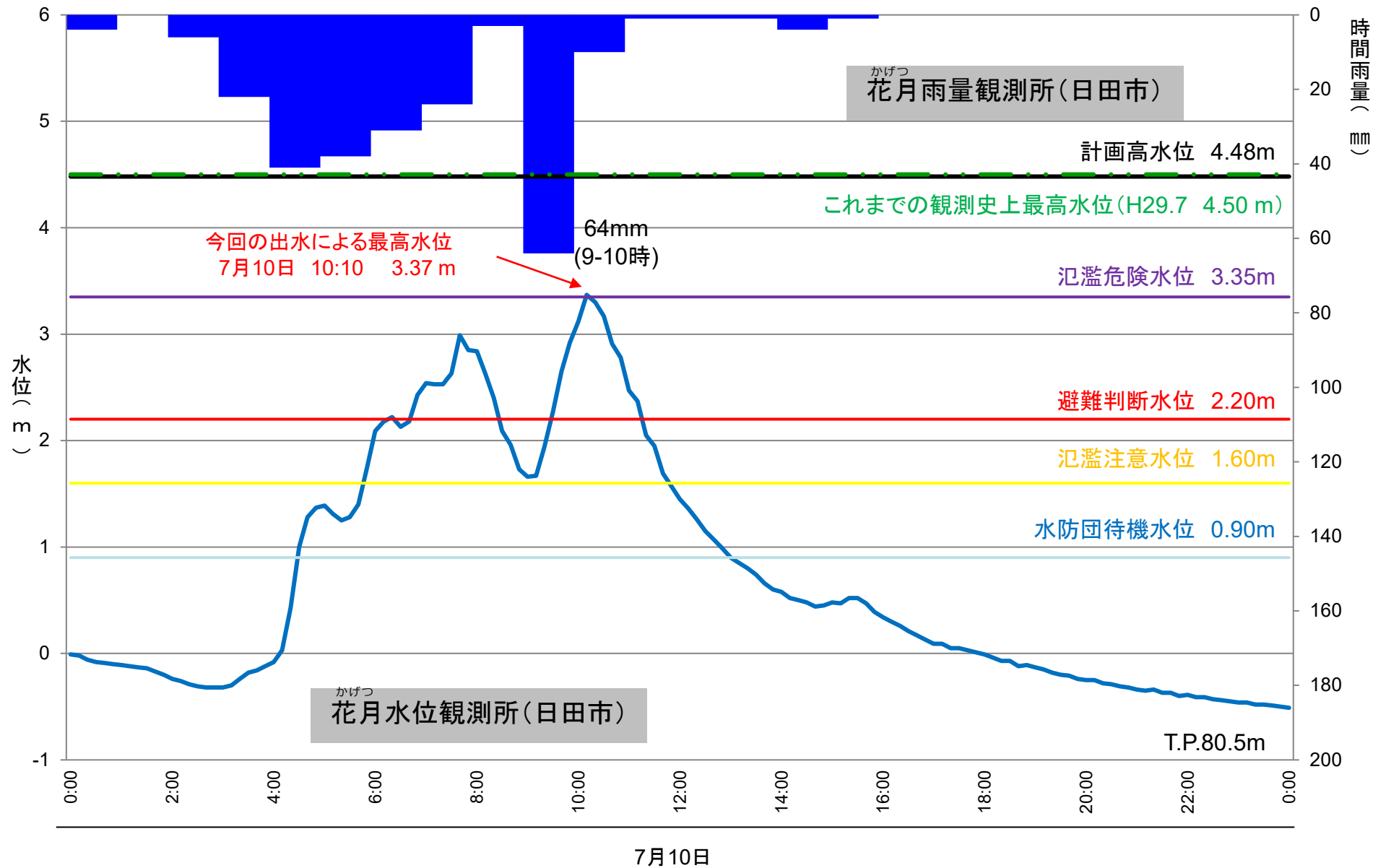
筑後川流域では、花月雨量観測所(日田市)において、平成24年7月※洪水に匹敵する降雨量を記録した。
また、耳納山雨量観測所(久留米市)において、6時間、12時間雨量が平成24年7月洪水※を上回る降雨量を記録した。

※平成24年7月に筑後川流域で約2,800戸の浸水被害が発生



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

5. 水位の概要 (花月水位観測所：筑後川水系花月川)

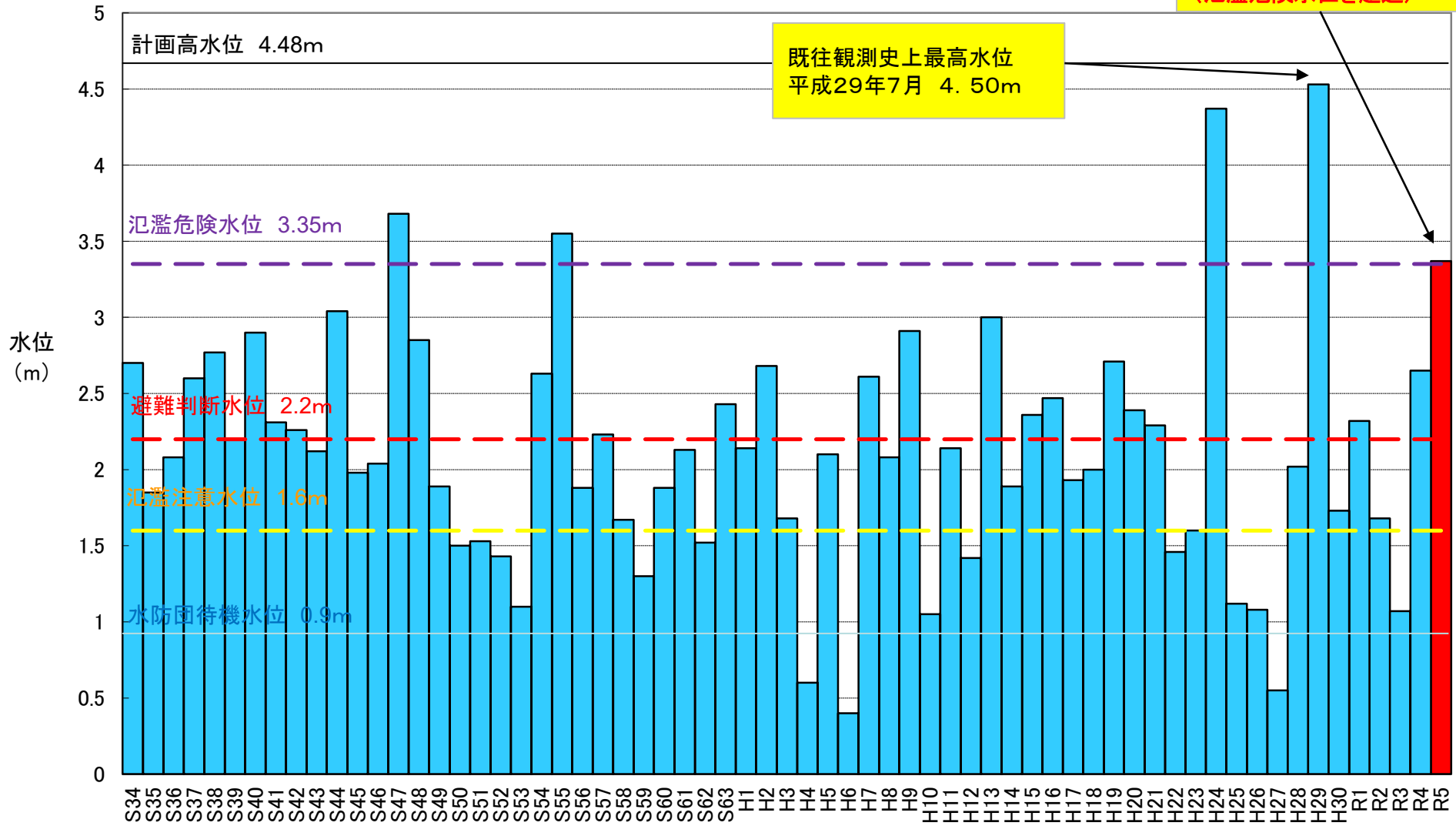


※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

6. 水位の概要 (花月水位観測所：筑後川水系花月川)

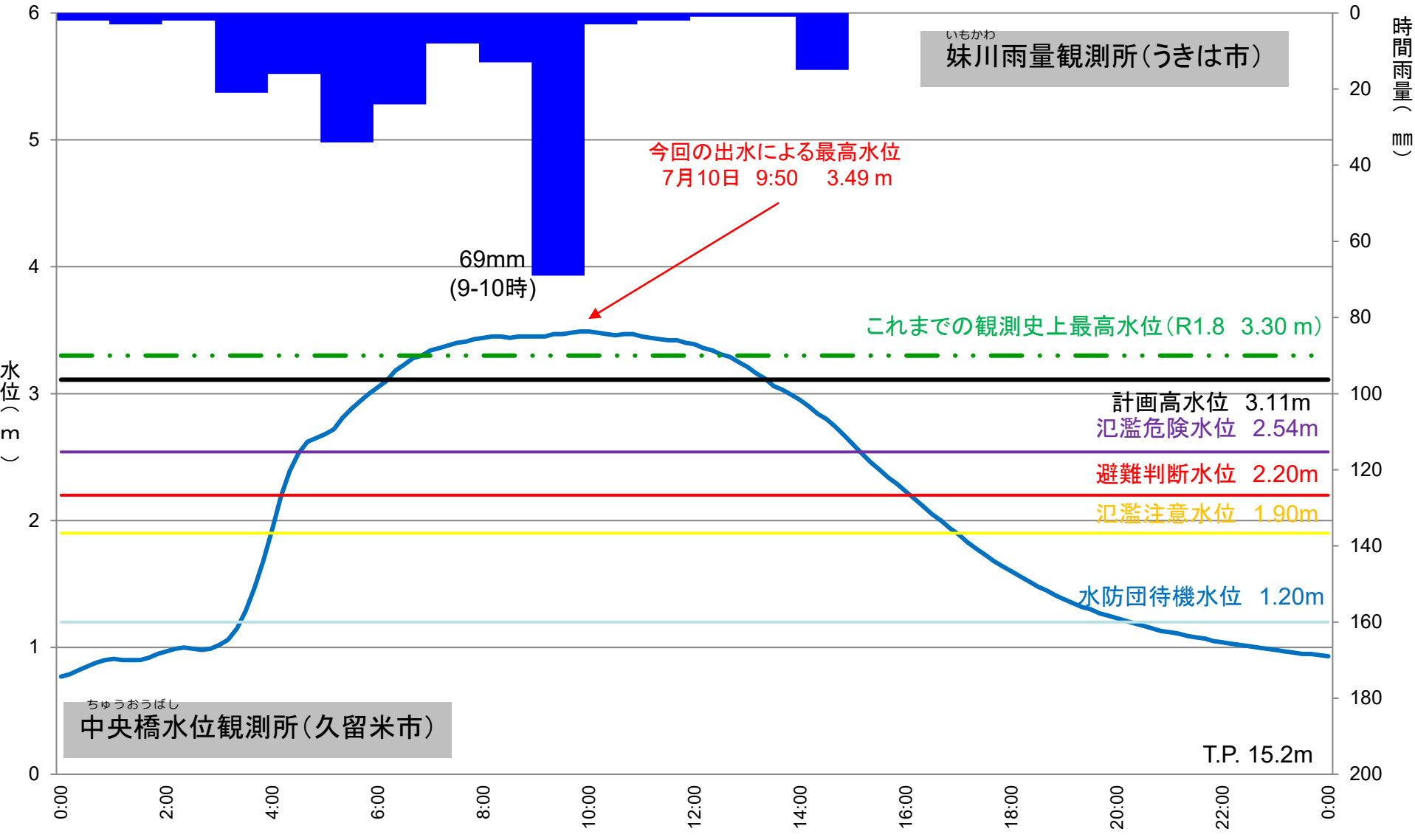
筑後川水系花月川(花月水位観測所)の年最高水位比較図

今回の出水の最高水位
7月10日 3.37m
(氾濫危険水位を超過)



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

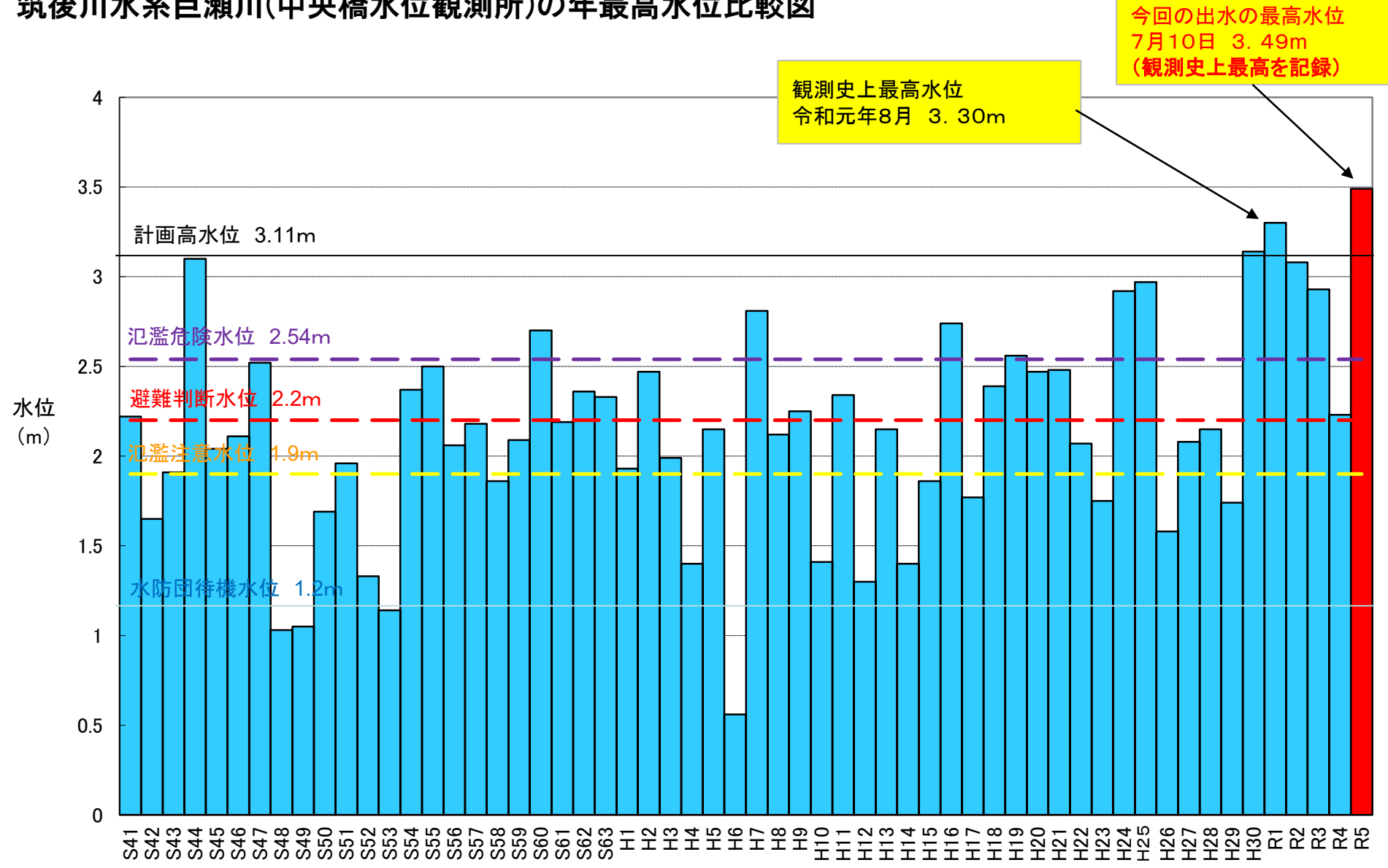
6. 水位の概要 (中央橋水位観測所：筑後川水系巨瀬川)



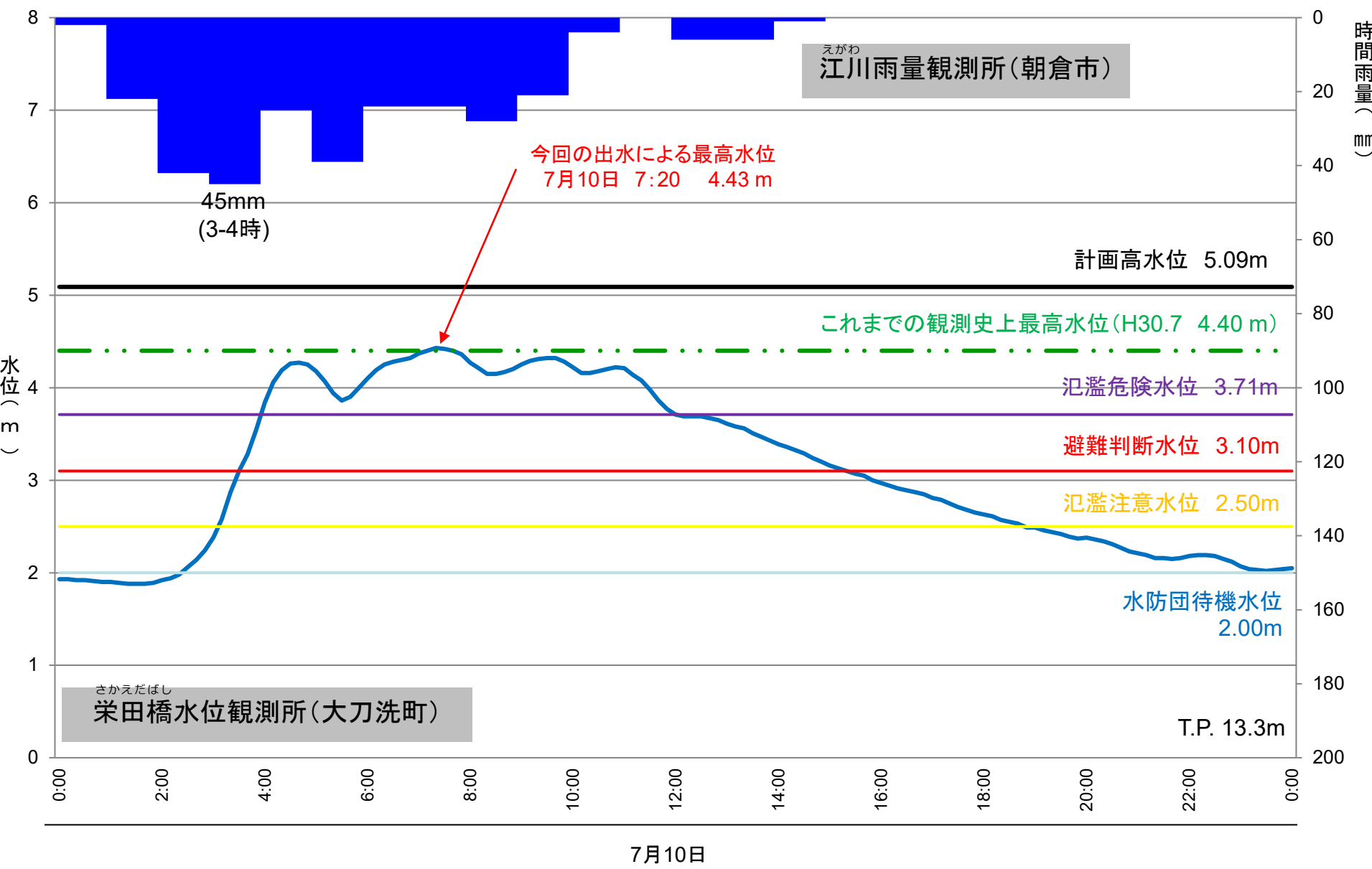
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
 ※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

6. 水位の概要 (中央橋水位観測所：筑後川水系巨瀬川)

筑後川水系巨瀬川(中央橋水位観測所)の年最高水位比較図

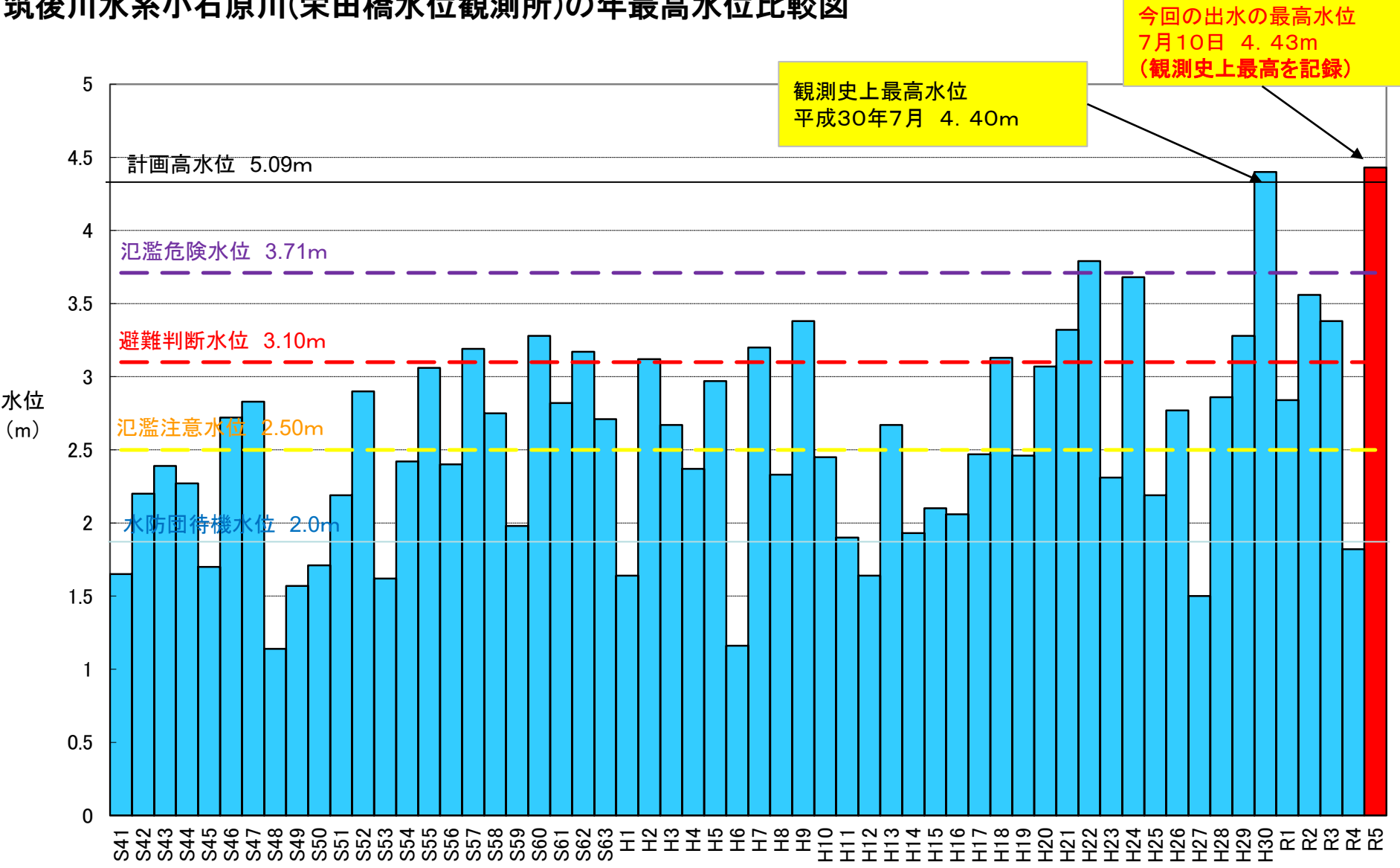


※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

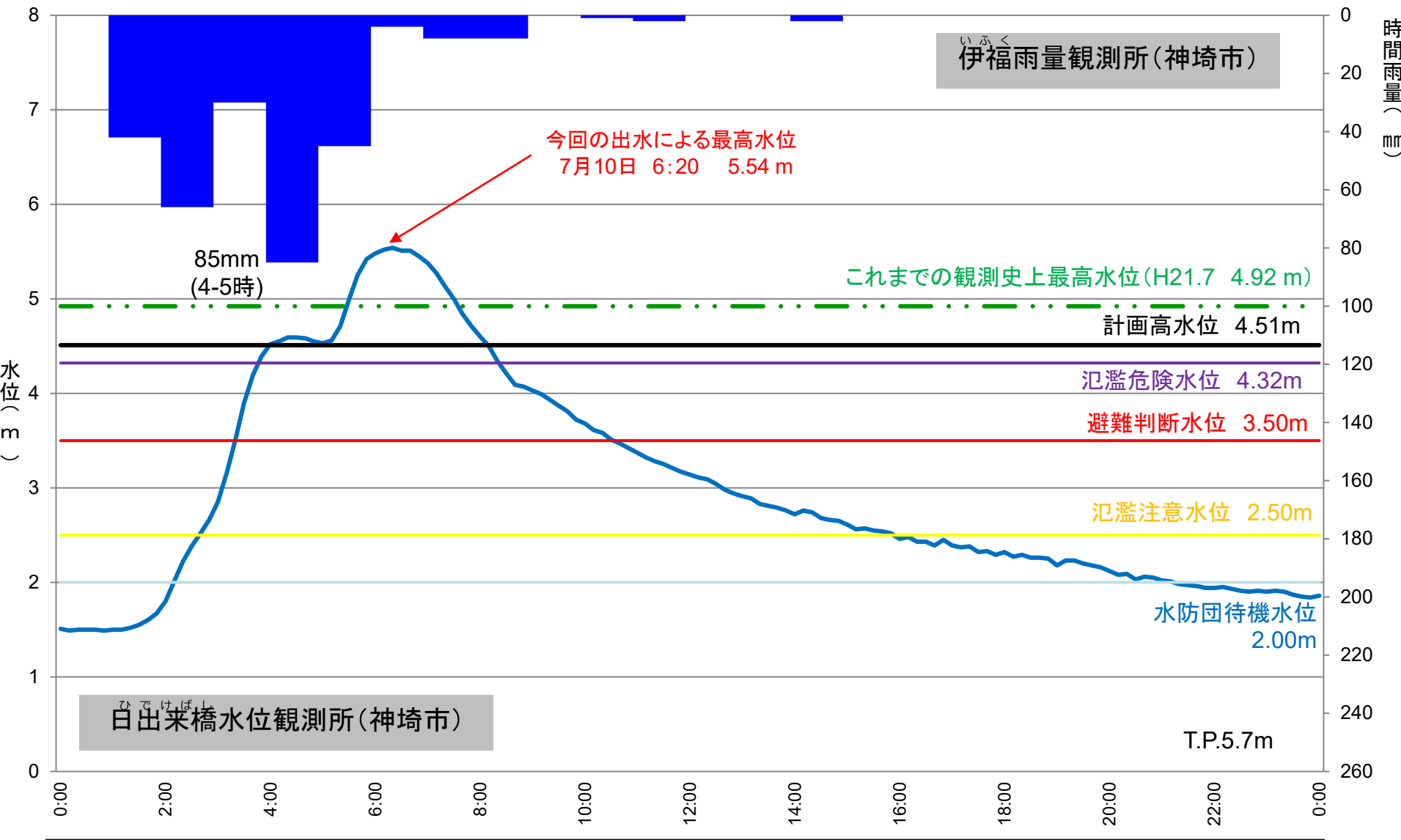


※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
 ※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

筑後川水系小石原川(栄田橋水位観測所)の年最高水位比較図



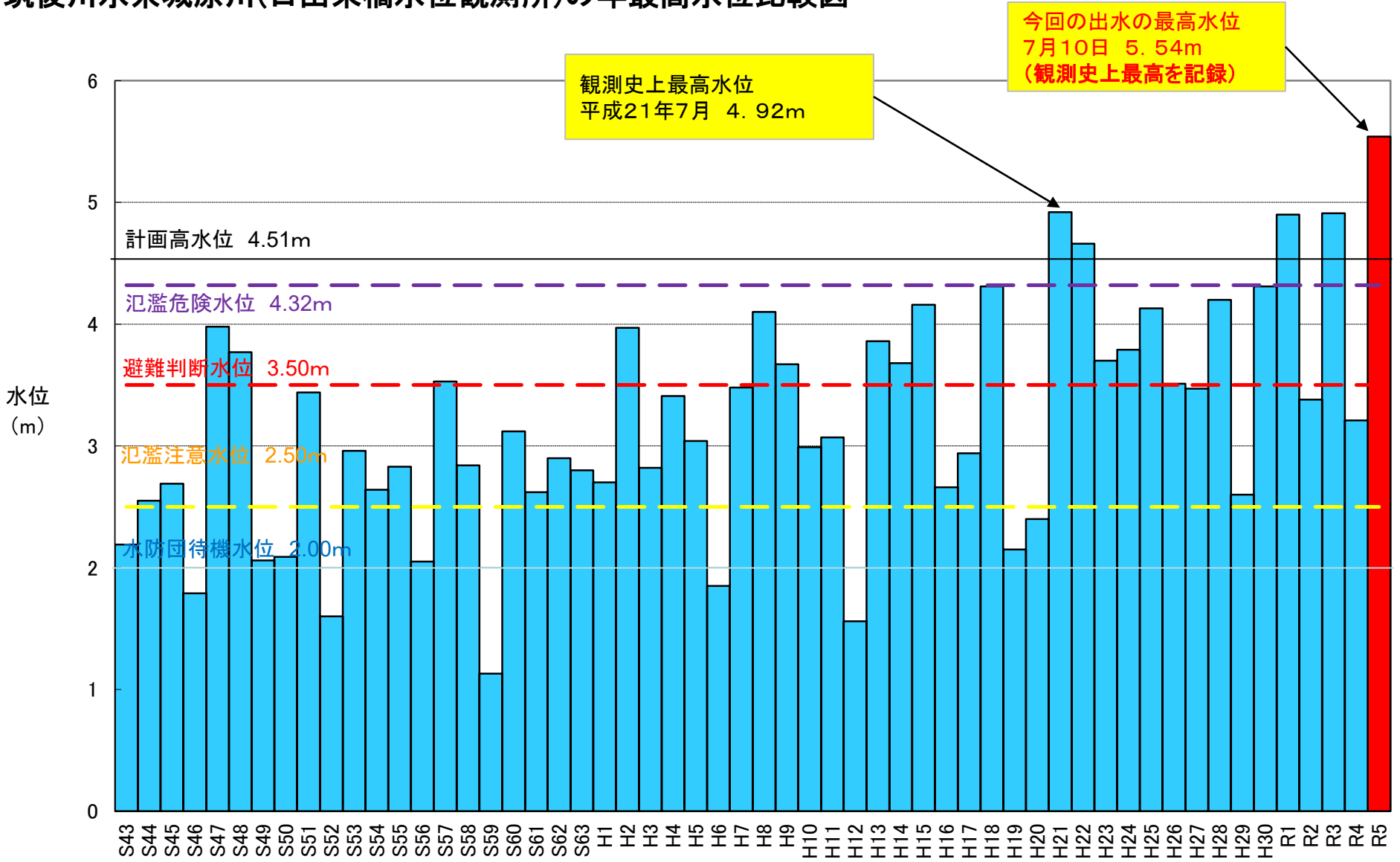
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります



7月10日

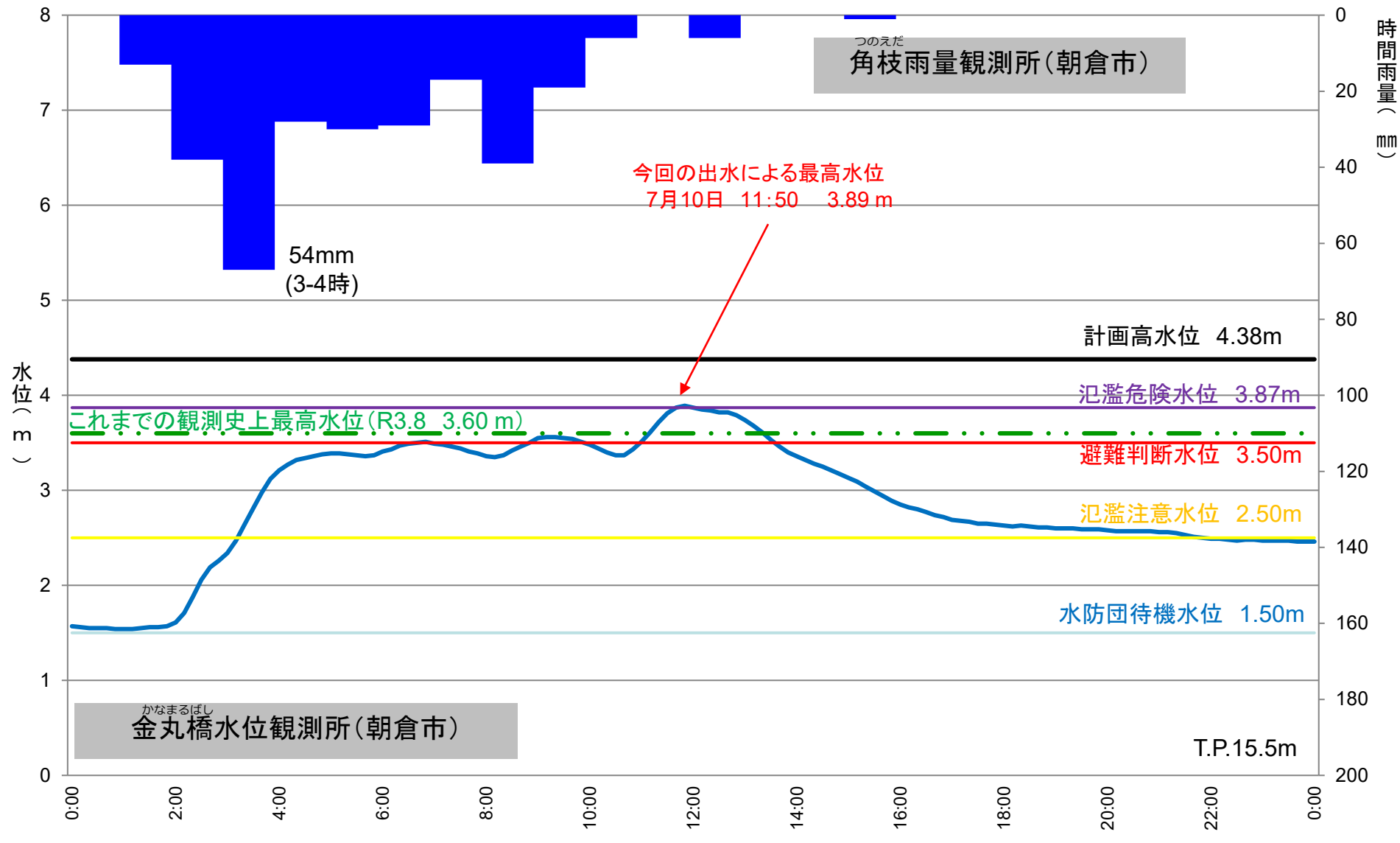
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
 ※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

筑後川水系城原川(日出来橋水位観測所)の年最高水位比較図



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

6. 水位の概要 (金丸橋水位観測所：筑後川水系佐田川)

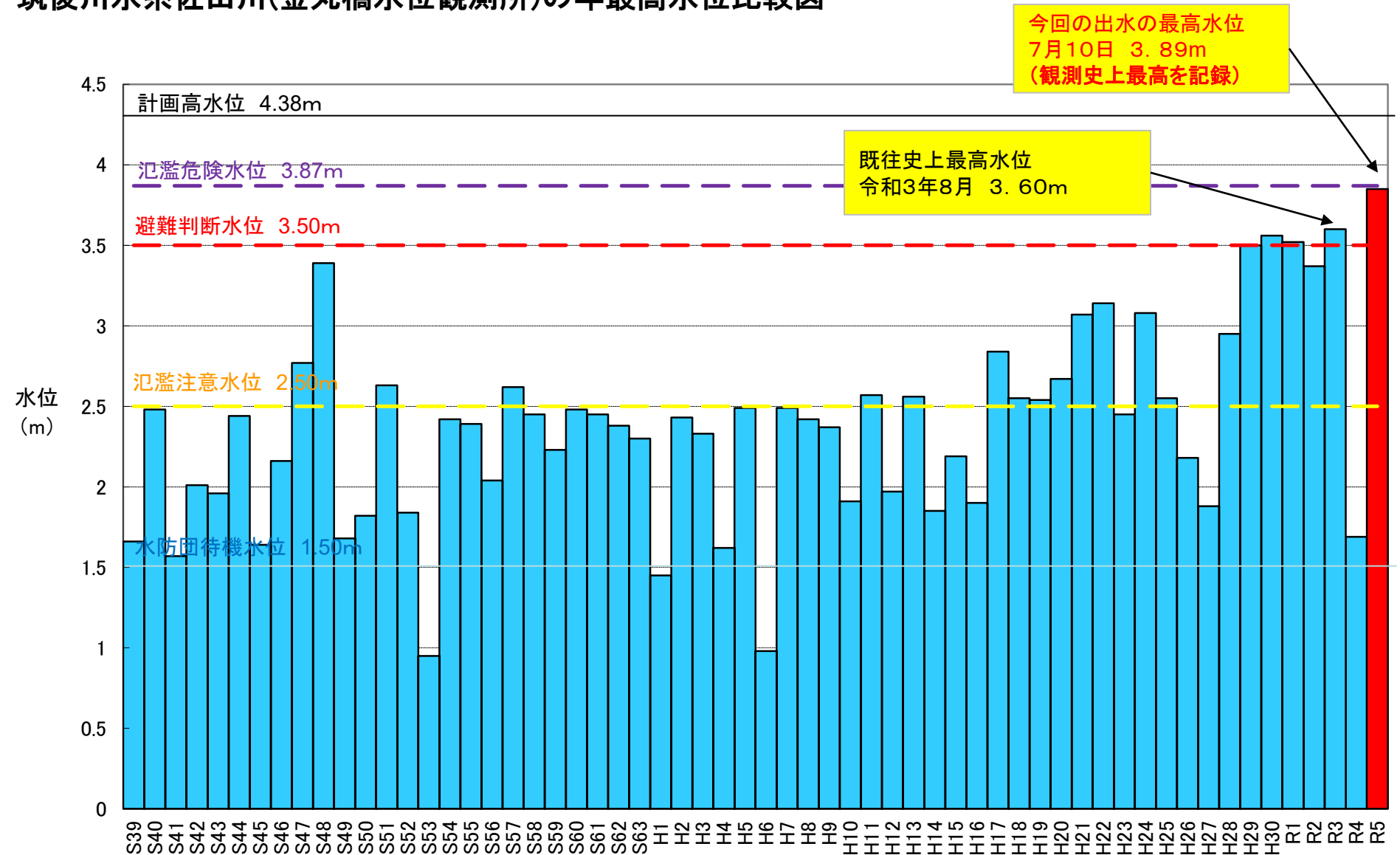


7月10日

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
 ※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

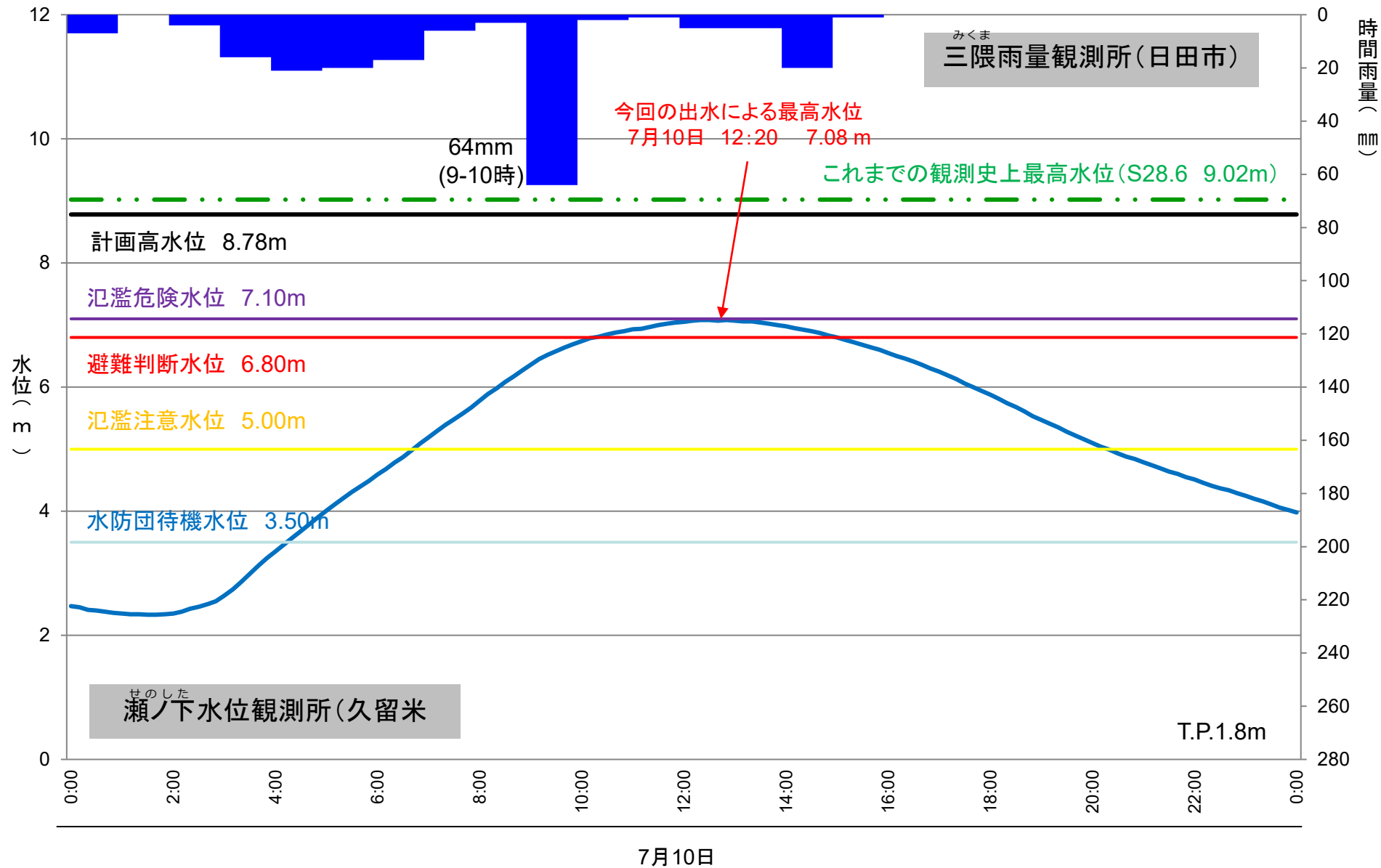
6. 水位の概要 (金丸橋水位観測所：筑後川水系佐田川)

筑後川水系佐田川(金丸橋水位観測所)の年最高水位比較図



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

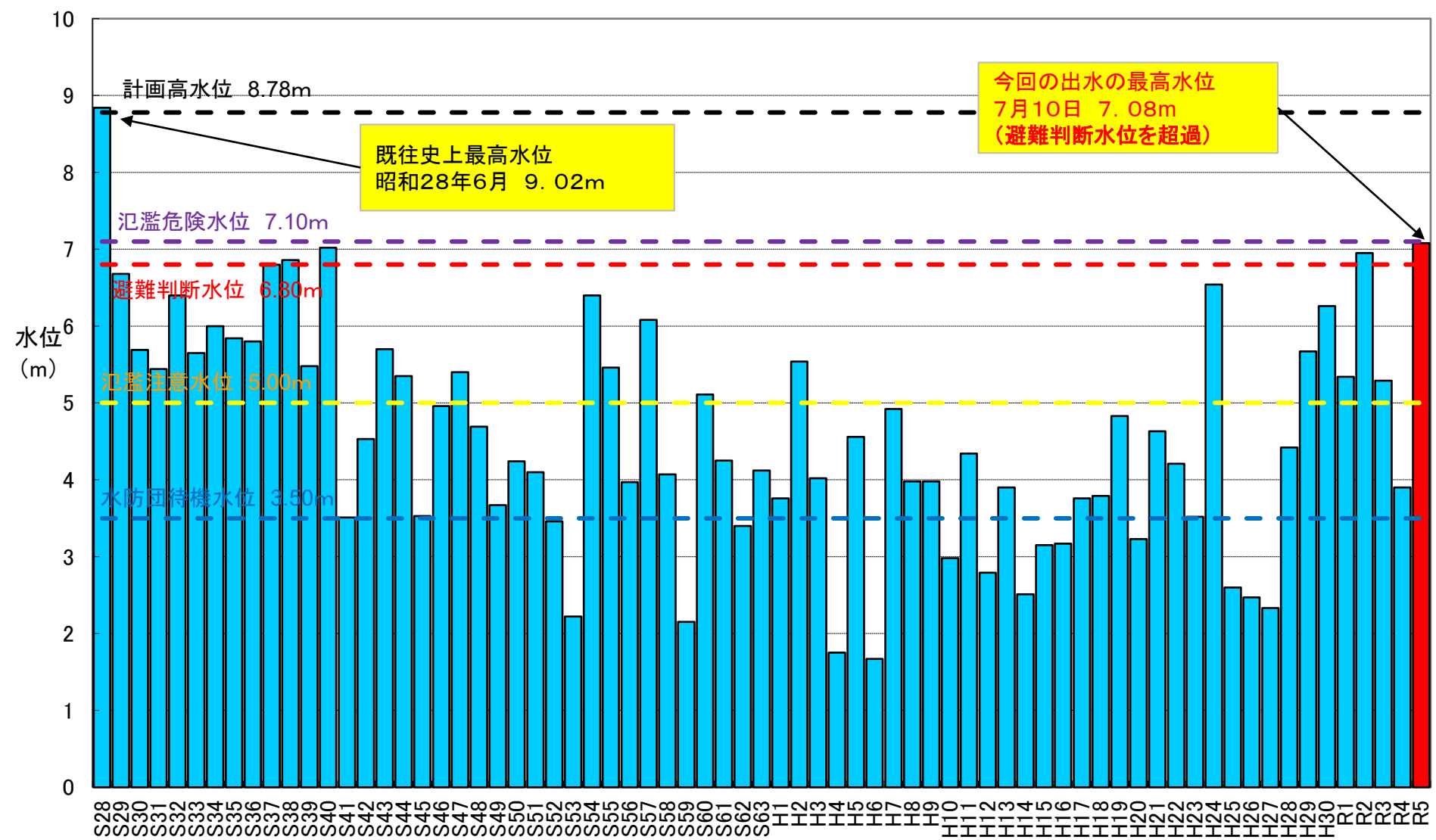
6. 水位の概要 (瀬ノ下水位観測所：筑後川水系筑後川)



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

6. 水位の概要 (瀬ノ下水位観測所：筑後川水系筑後川)

筑後川水系筑後川 (瀬ノ下水位観測所)の年最高水位比較図



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

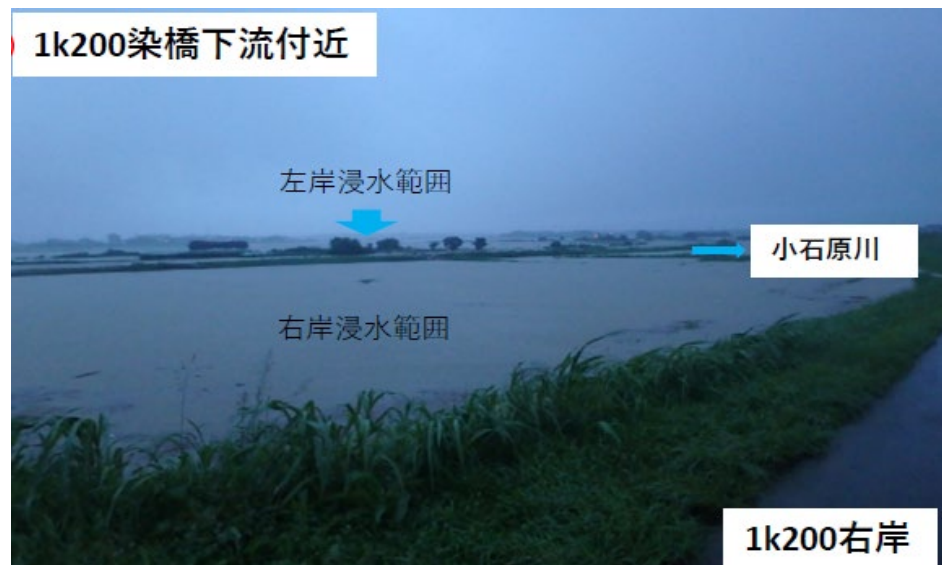
6. 氾濫発生状況（筑後川流域）



筑後川水系花月川（国管理）7k800右岸付近
（7月10日午前10時頃）



平常時の筑後川水系花月川
7k800右岸付近



筑後川水系小石原川（国管理）1k200右岸付近
（7月10日早朝）



平常時の筑後川水系小石原川
1k200右岸付近

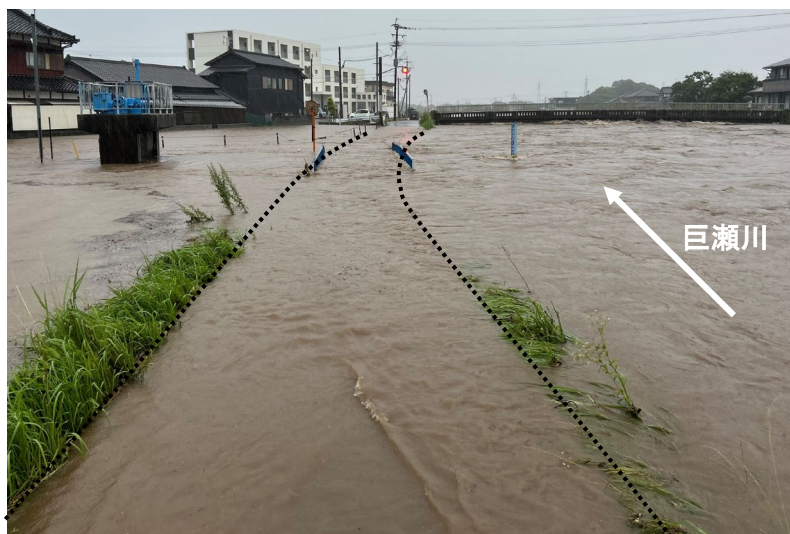
6. 氾濫発生状況（筑後川流域）



筑後川水系巨瀬川（国管理）10k050右岸付近
（令和5年7月10日午前9時50分時点）



平常時の筑後川水系巨瀬川
10k050右岸付近



筑後川水系巨瀬川（国管理）9k980左岸付近
（7月10日午前10時頃）



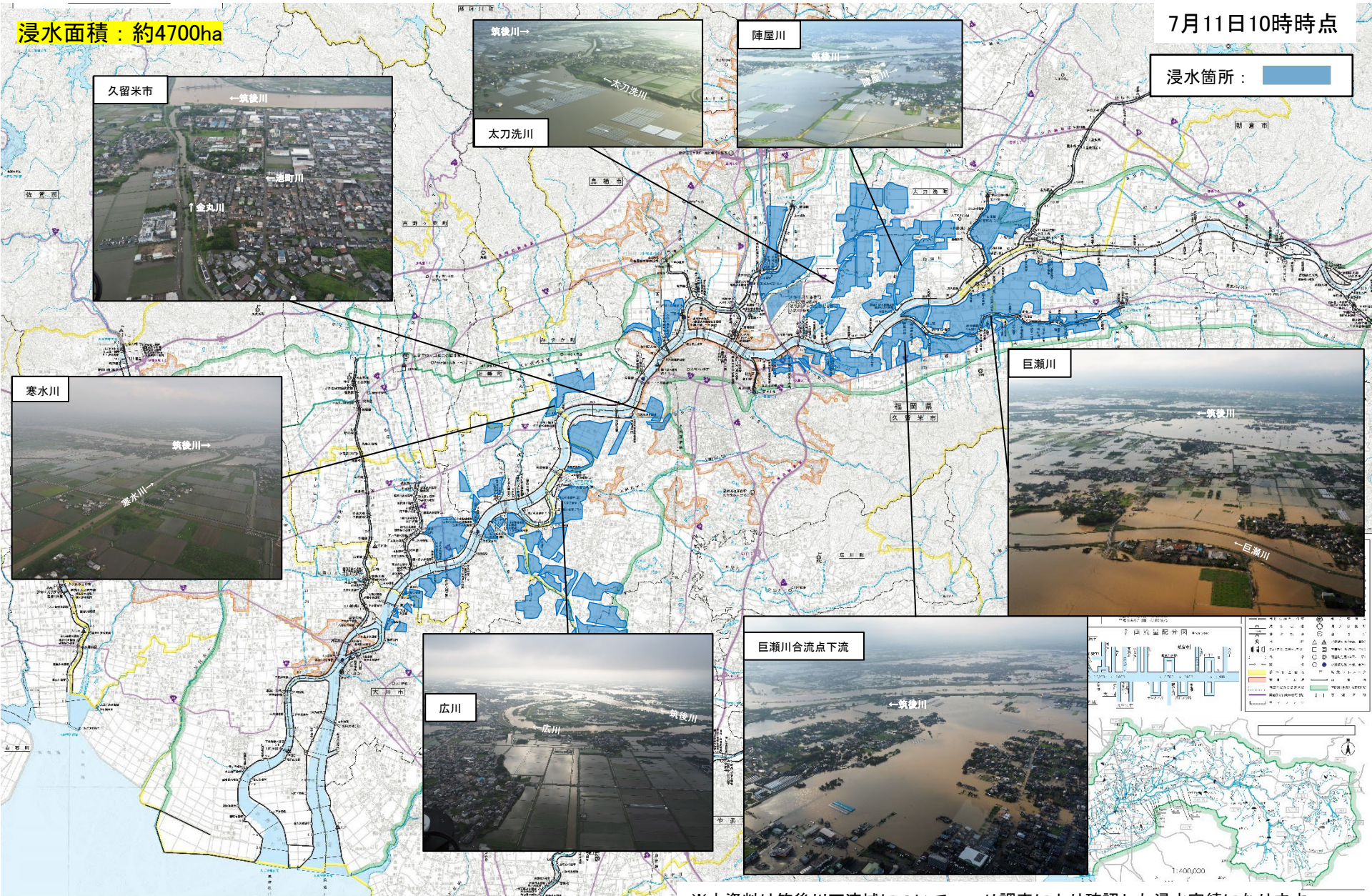
平常時の筑後川水系巨瀬川
9k980左岸付近

6. 九州地方整備局の防災ヘリ「はるかぜ号」による調査結果（筑後川流域）

7月11日10時時点

浸水箇所： 

浸水面積：約4700ha



※本資料は筑後川下流域について、ヘリ調査により確認した浸水実績になります。
 ※本資料は速報であるため、今後の調査結果等で変わる可能性があります。

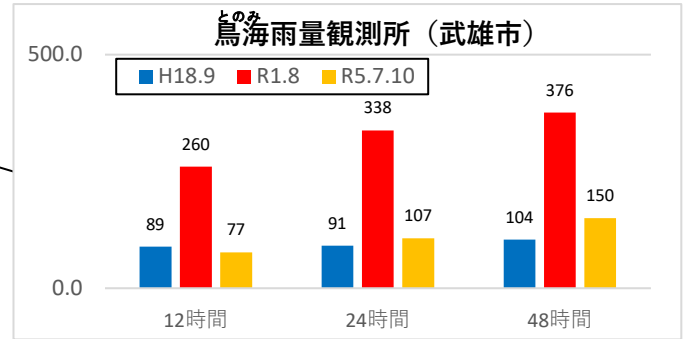
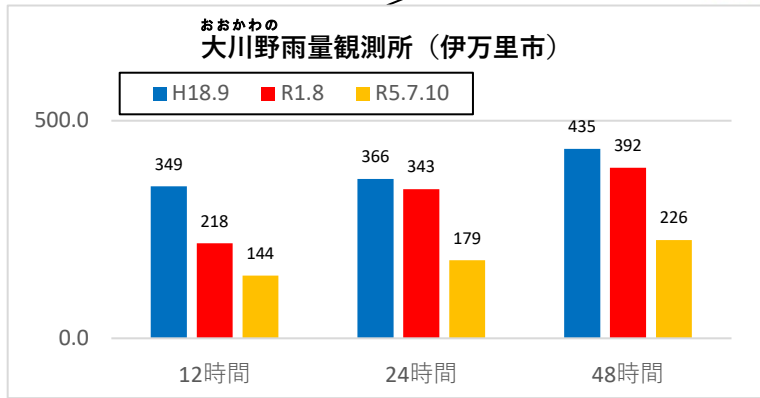
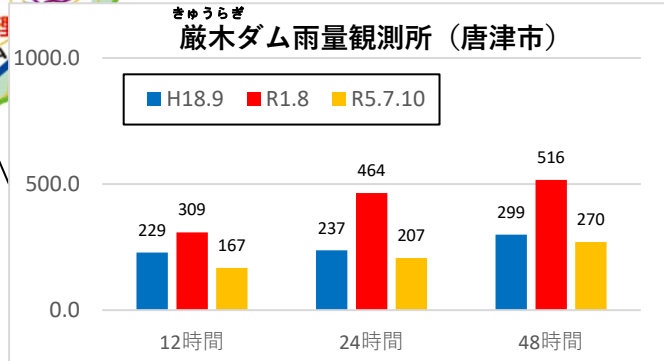
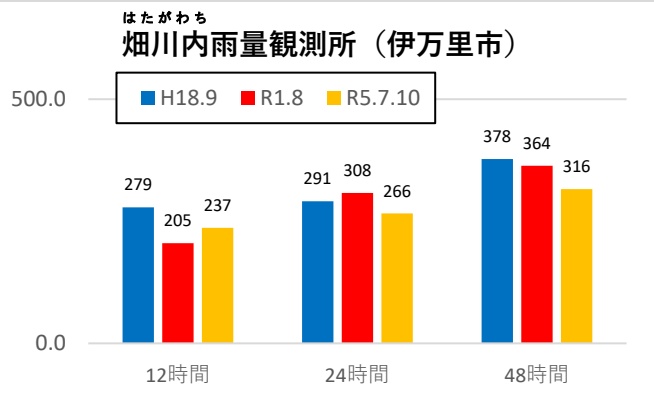
7. 松浦川水系の 降雨・水位・氾濫発生状況

7. 降雨の概要（松浦川流域）

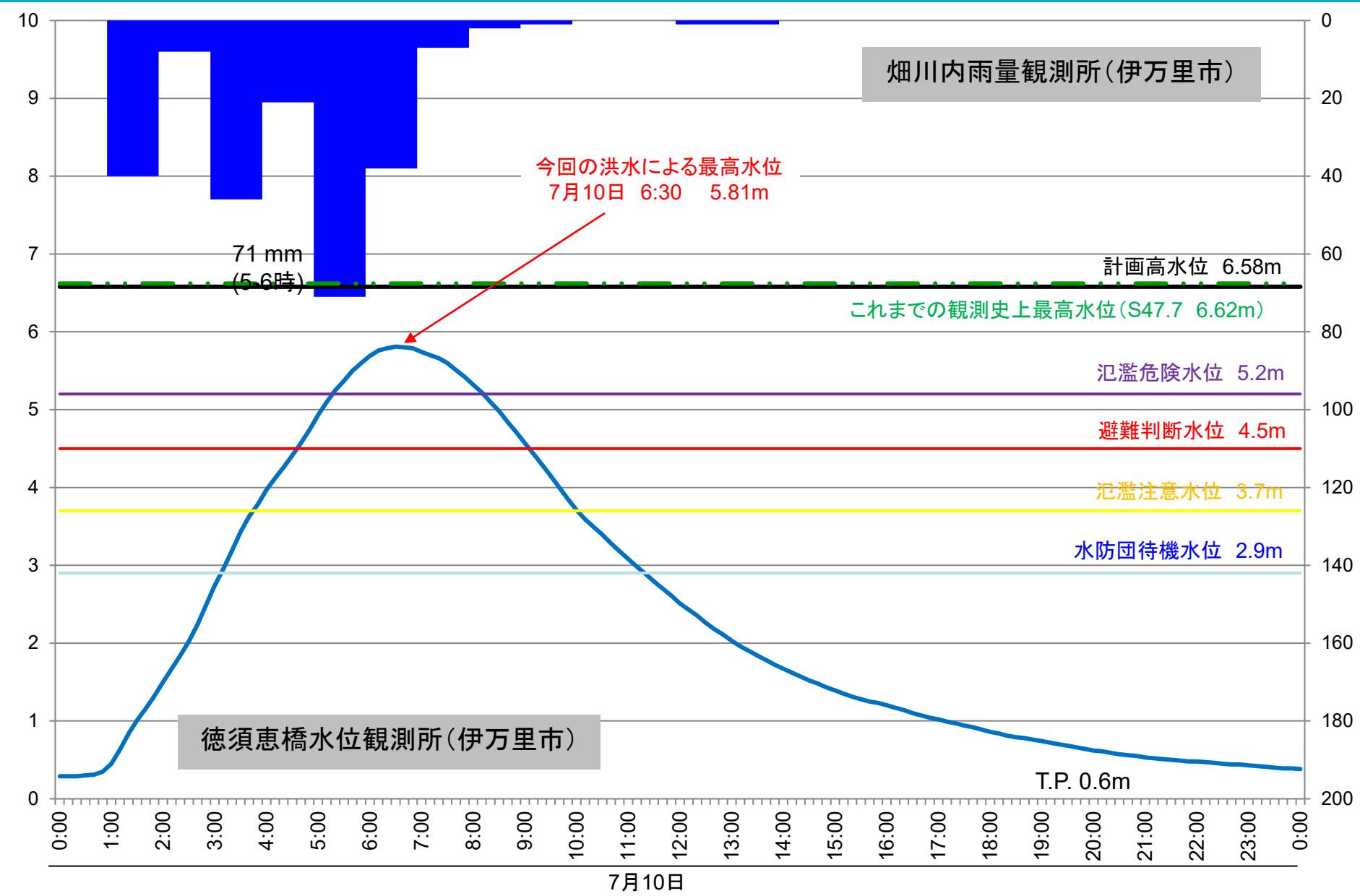
- 松浦川流域では、畑川内雨量観測所（伊万里市）において、平成18年9月洪水※に匹敵する降雨量を記録した。
- ※平成18年9月に唐津市、伊万里市で93戸の浸水被害が発生



■ : 水位観測所
● : 雨量観測所



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

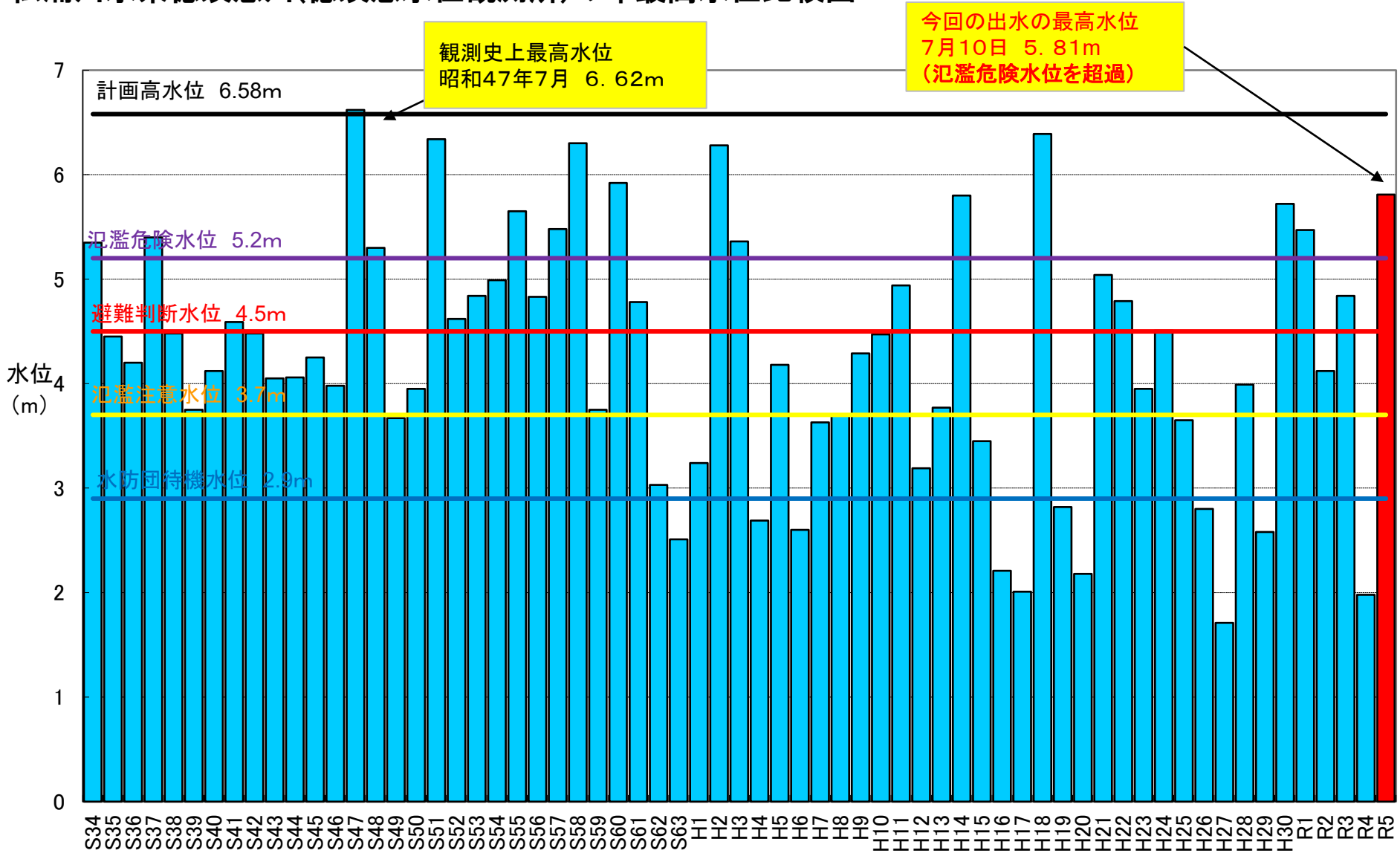


徳須恵橋水位観測所 (伊万里市)

畑川内雨量観測所 (伊万里市)

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
 ※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

松浦川水系徳須恵川(徳須恵水位観測所)の年最高水位比較図



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります



松浦川水系徳須恵川（国管理）11k800付近
（7月10日午前6時頃）

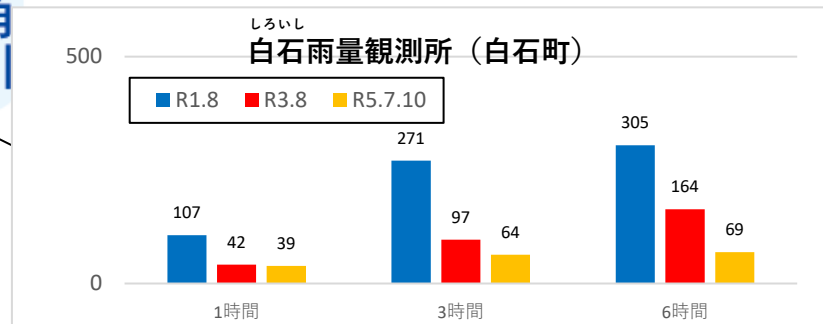
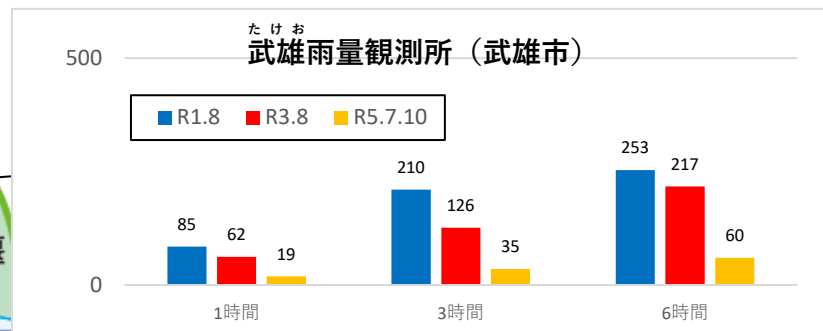
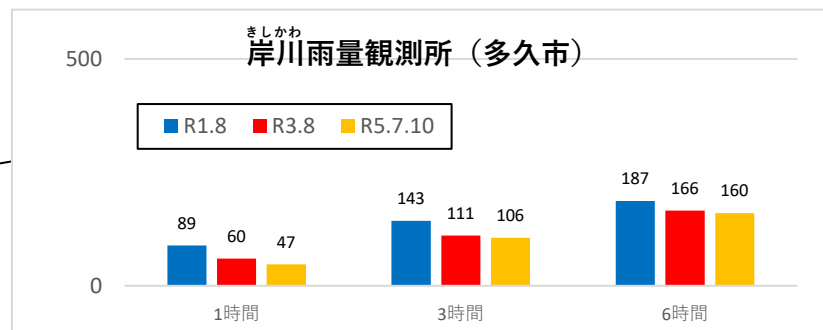
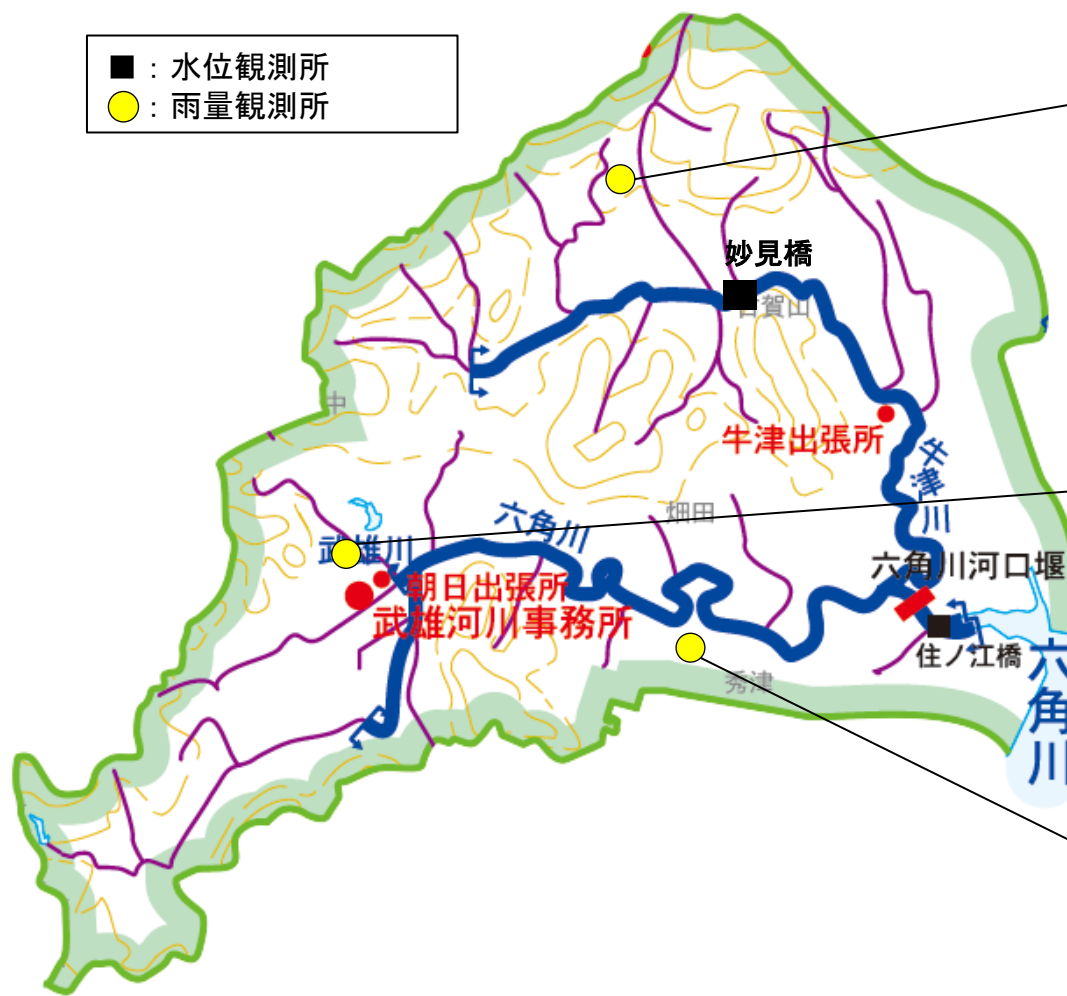
8. 六角川水系の 降雨・水位

8. 降雨の概要 (六角川流域)

六角川流域では、岸川雨量観測所（多久市）において、令和元年8月洪水※に匹敵する降雨量を記録した。

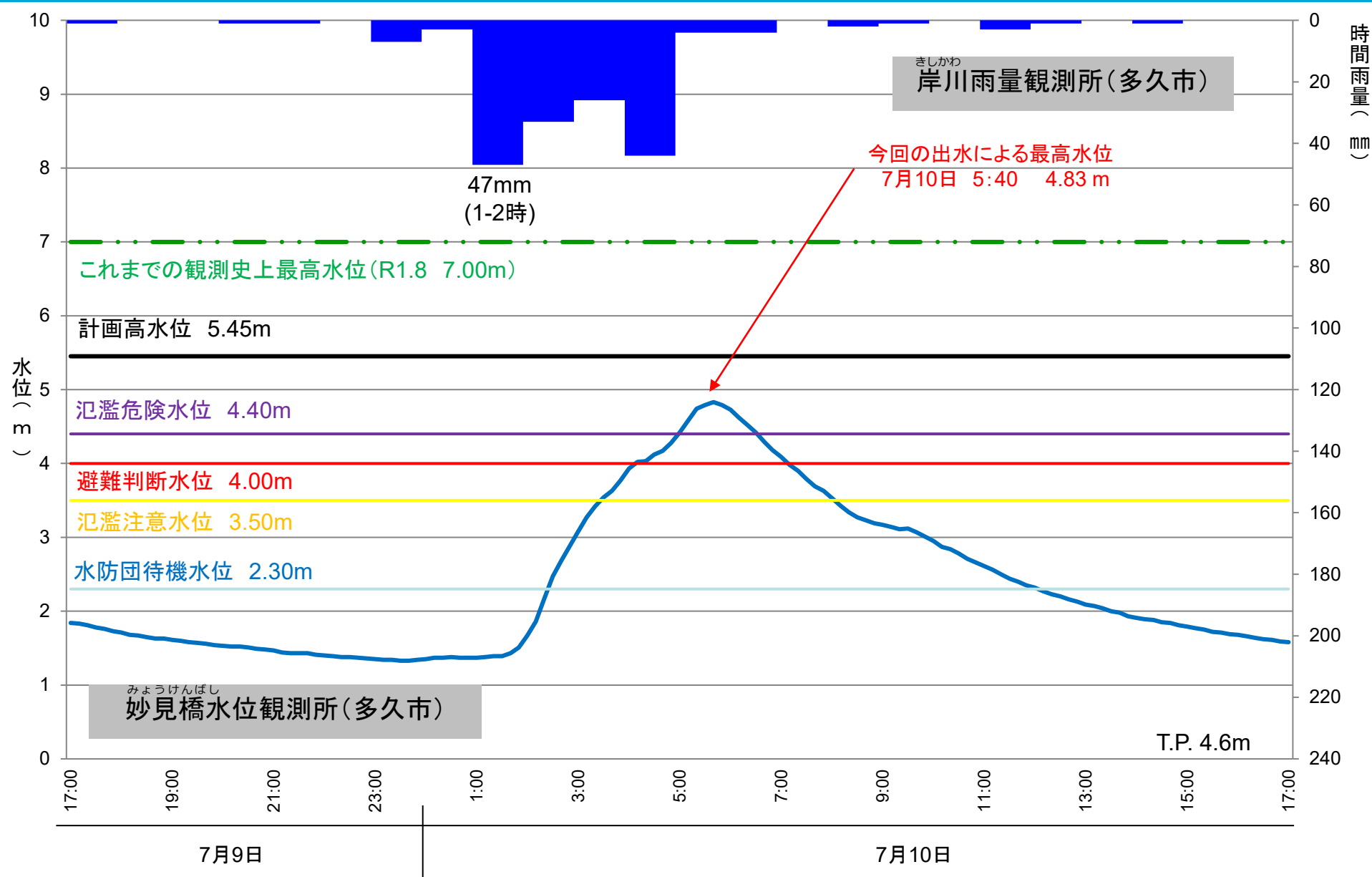
※令和元年8月に六角川流域で2936戸の浸水被害が発生

■ : 水位観測所
● : 雨量観測所



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

8. 水位の概要 (妙見橋水位観測所：六角川水系牛津川)



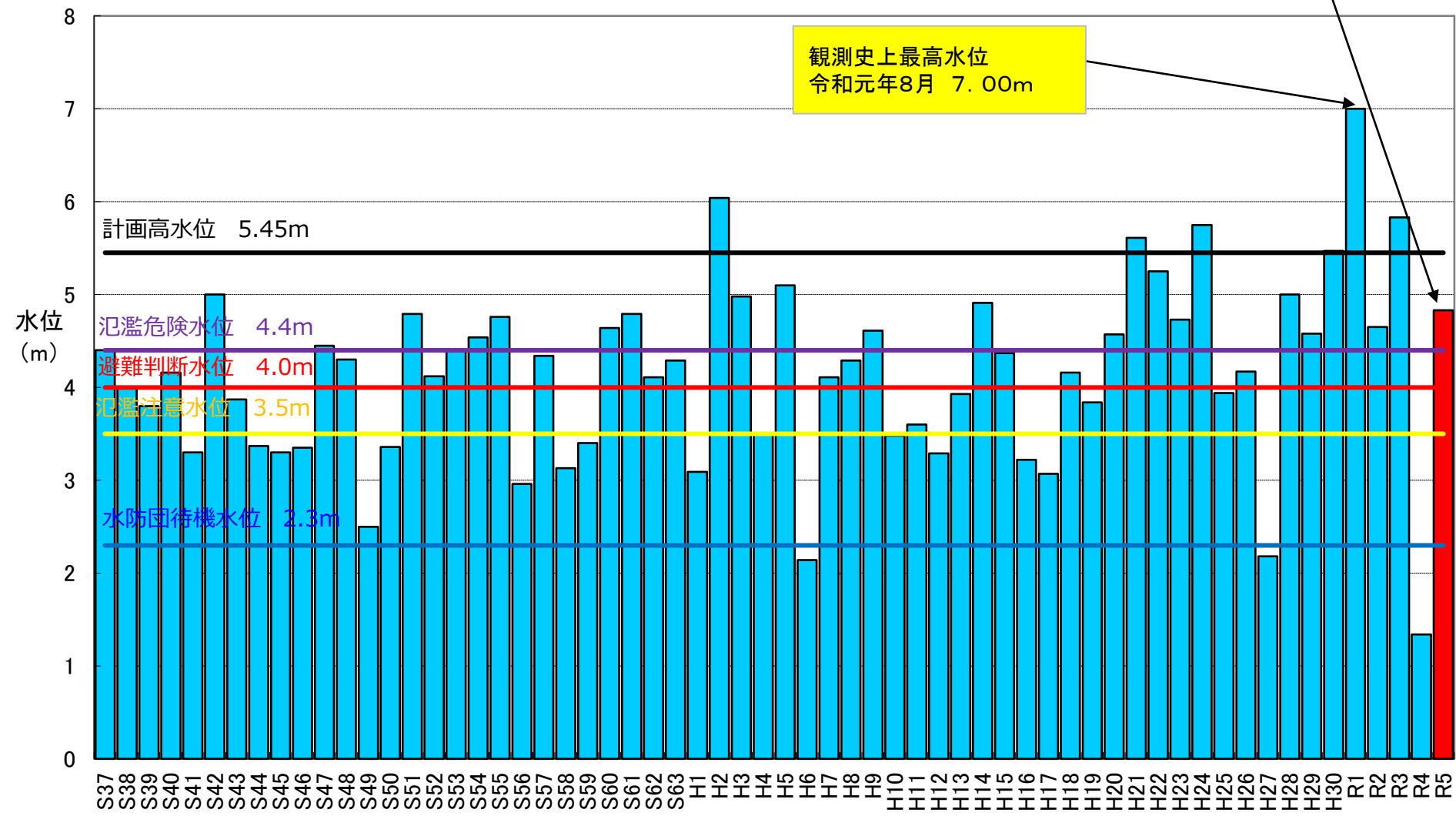
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
 ※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

8. 水位の概要 (妙見橋水位観測所：六角川水系牛津川)

六角川水系牛津川(妙見橋水位観測所)の年最高水位比較図

今回の出水の最高水位
7月10日 4.83m
(氾濫危険水位を超過)

観測史上最高水位
令和元年8月 7.00m

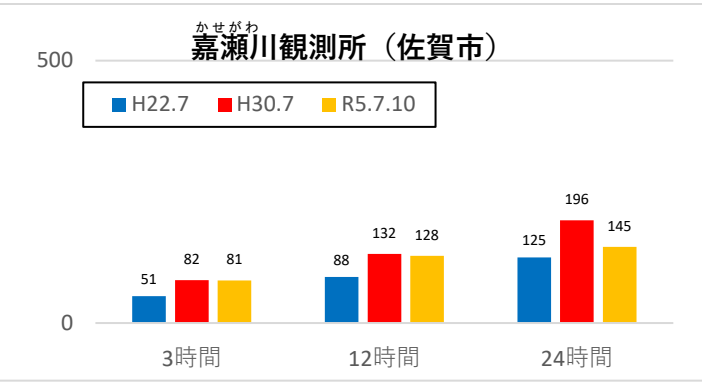
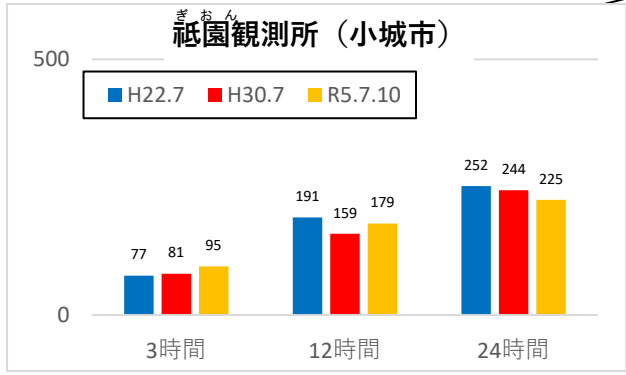
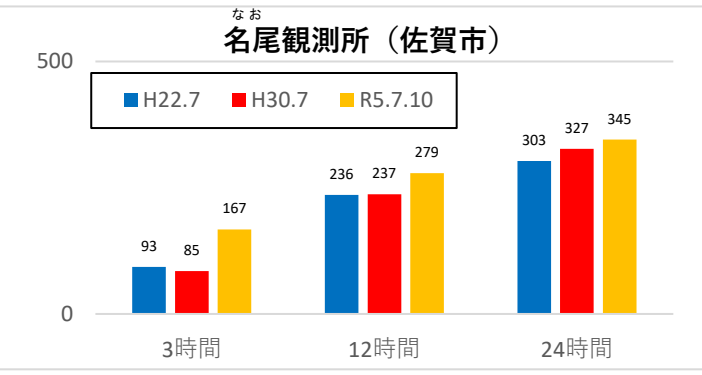
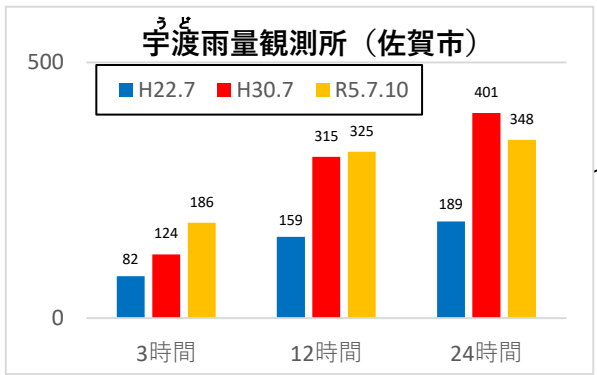
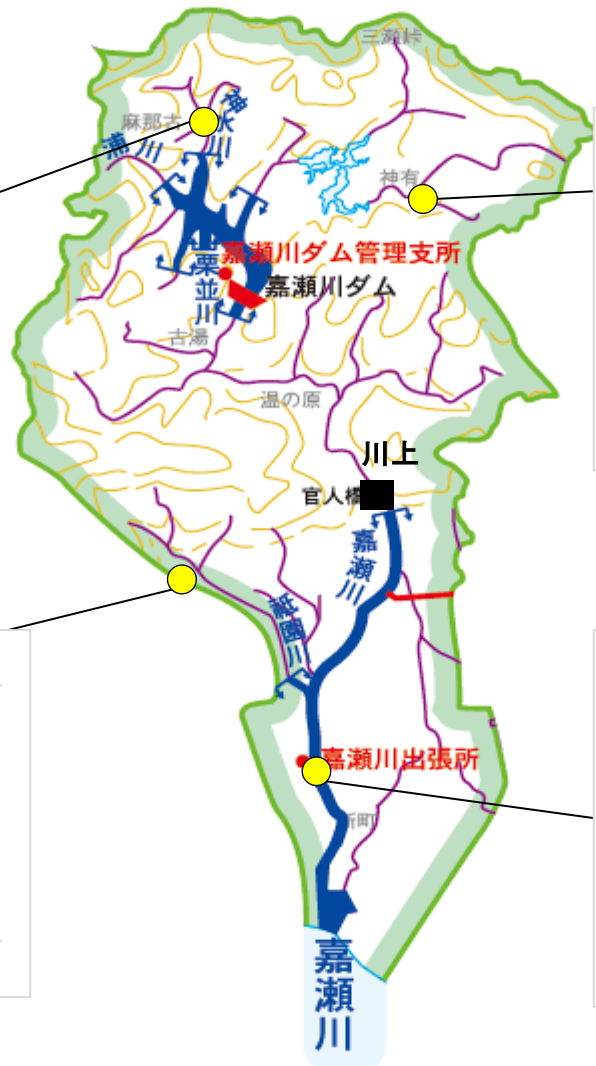


※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

9. 嘉瀬川水系の 降雨・水位

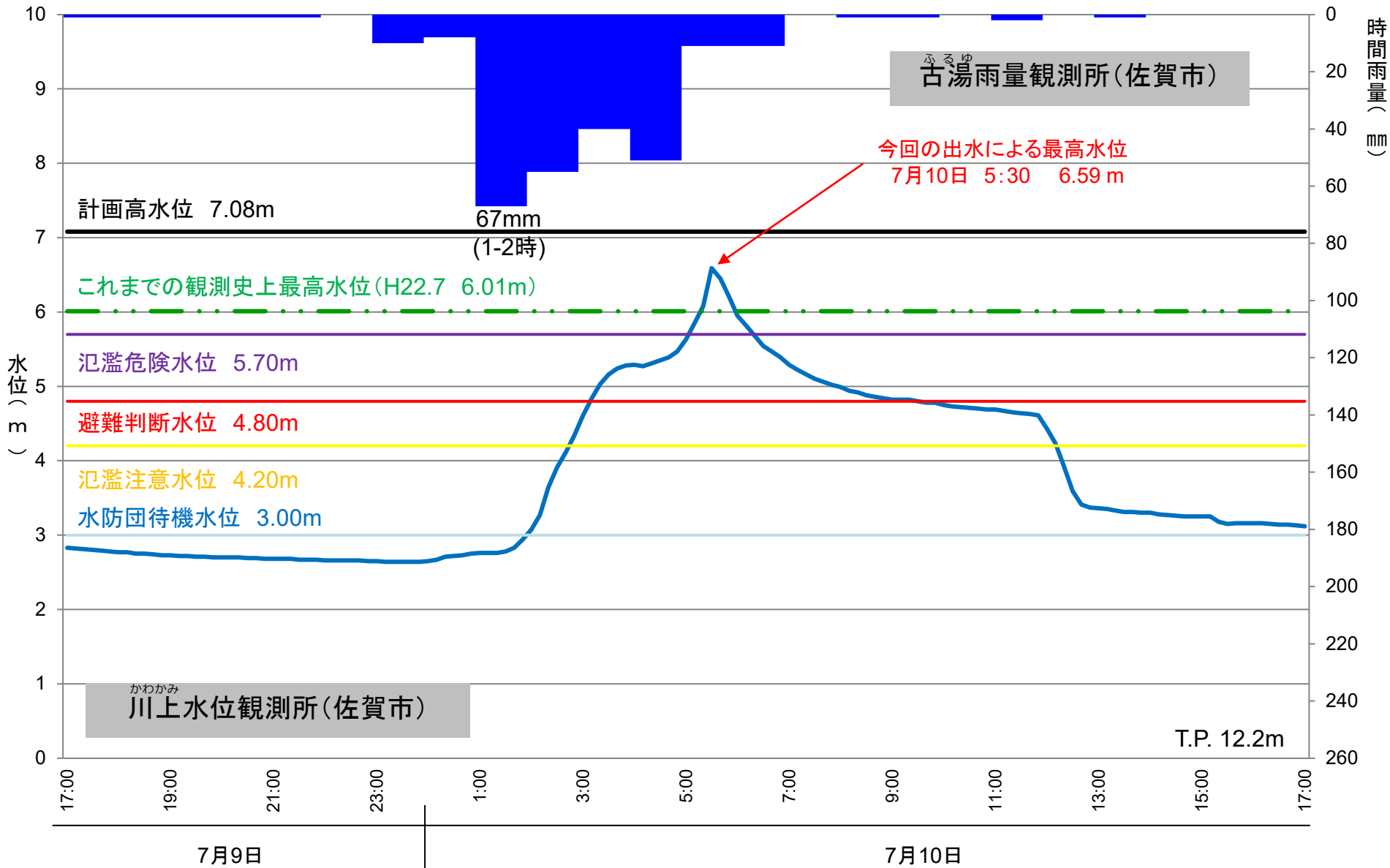
9. 降雨の概要（嘉瀬川流域）

- 嘉瀬川流域では、名尾雨量観測所や宇渡雨量観測所（佐賀市）において、3時間雨量、12時間雨量が近年の主要な洪水を上回る降雨量を記録した。



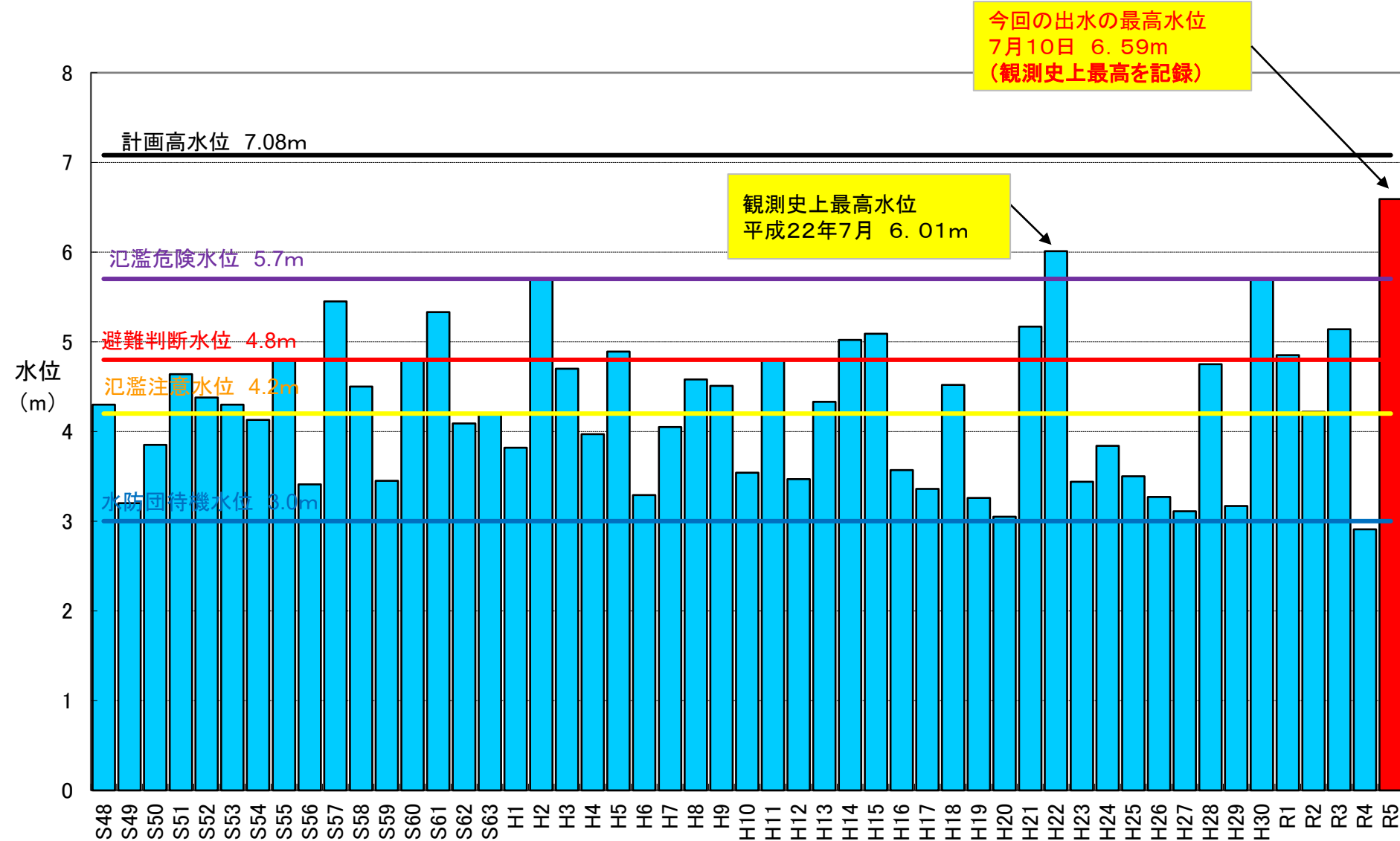
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

9. 水位の概要 (川上水位観測所：嘉瀬川水系嘉瀬川)



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

嘉瀬川水系嘉瀬川(川上水位観測所)の年最高水位比較図

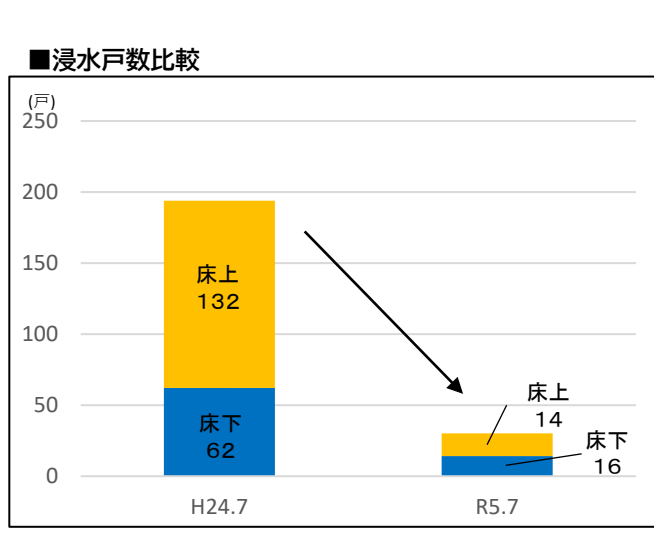
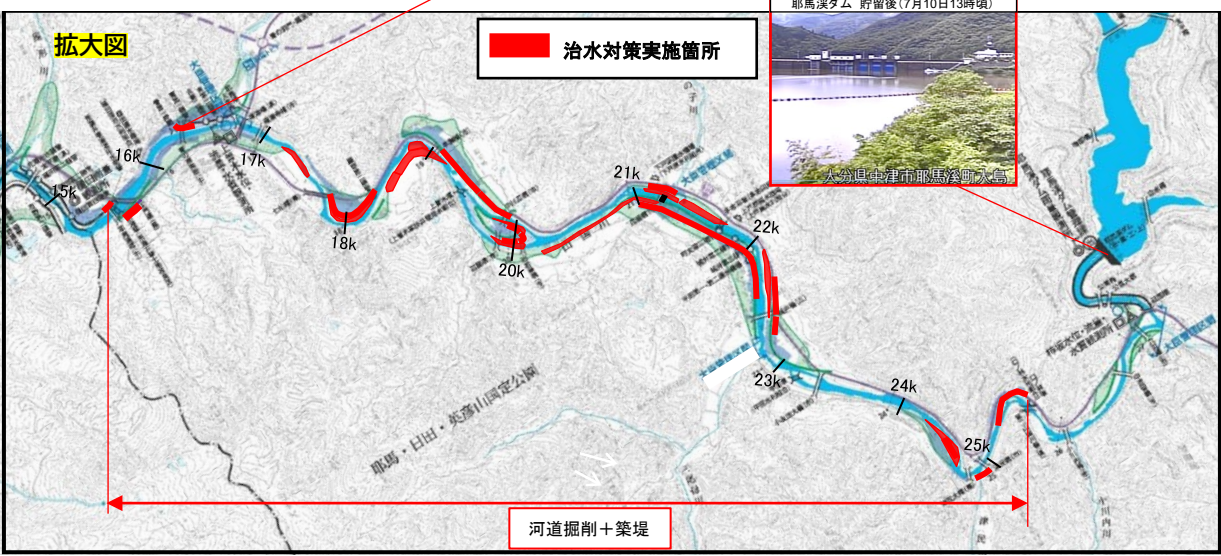
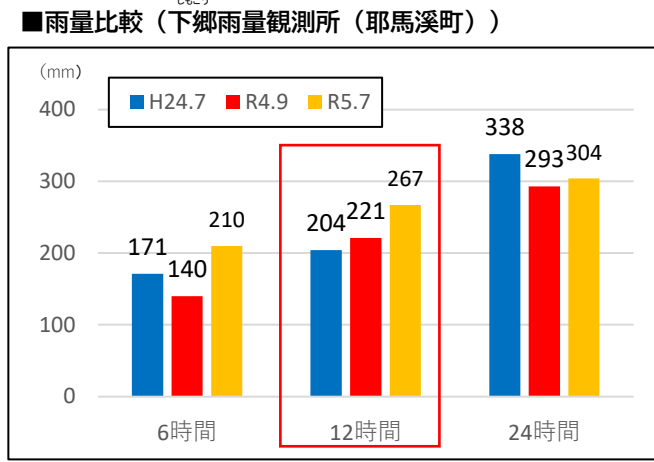
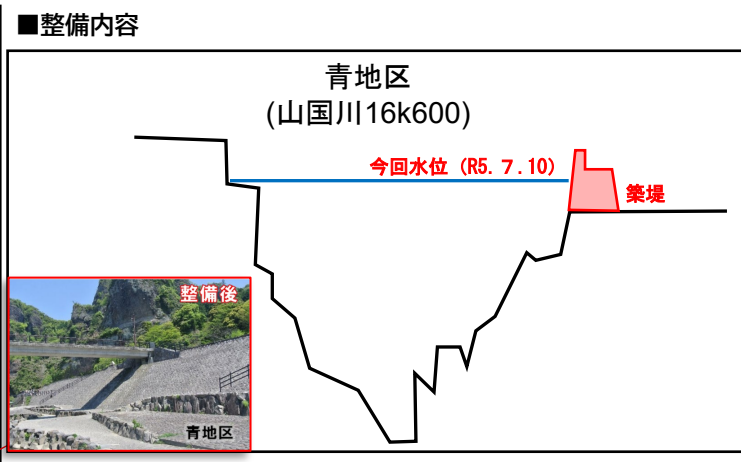
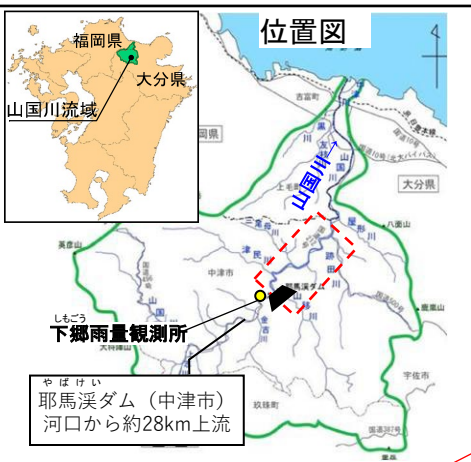


※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

10. 事業の効果

河川改修やダムの洪水調節による治水効果 (山国川水系山国川)

○山国川の氾濫により中津市に大きな被害をもたらした平成24年7月出水を上回る雨量を山国川上流域で観測（下郷雨量観測所では12時間で267mmの雨量を記録）したが、山国川の氾濫による家屋浸水被害は大幅に減少した。
 ○山国川においては、平成24年7月出水以降、河道掘削や堤防整備、耶馬溪ダムによる洪水調節を実施しており、これら治水対策の効果が発現されたものと考えられる。

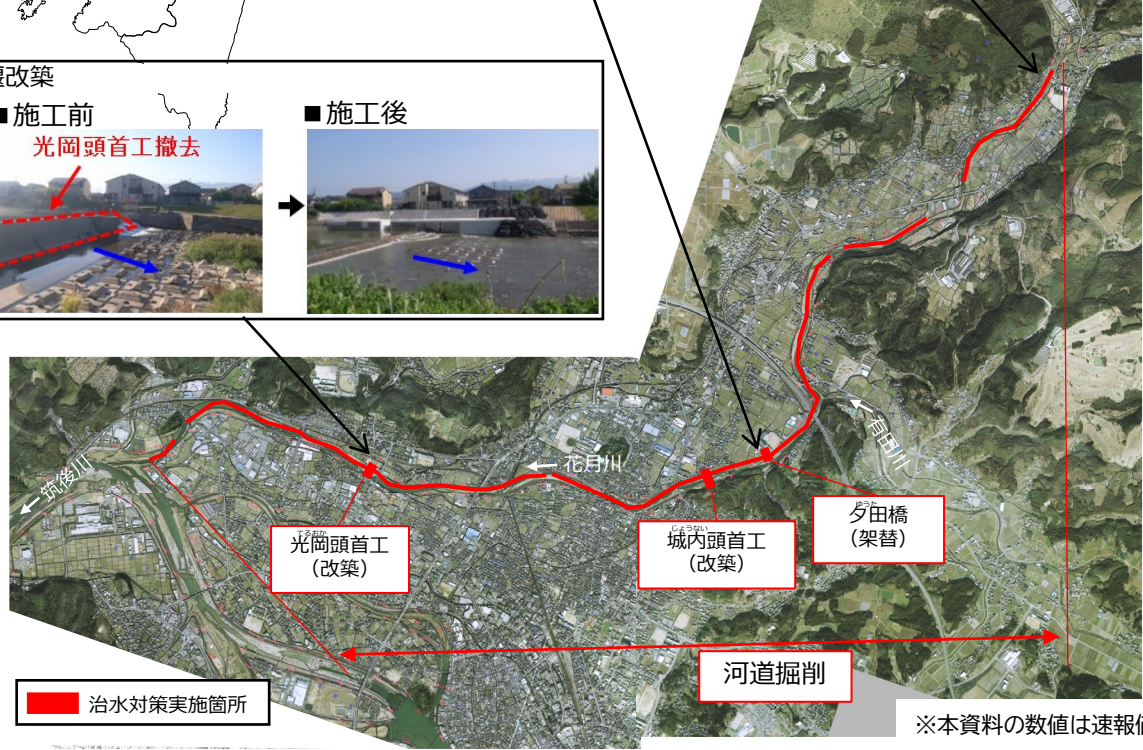
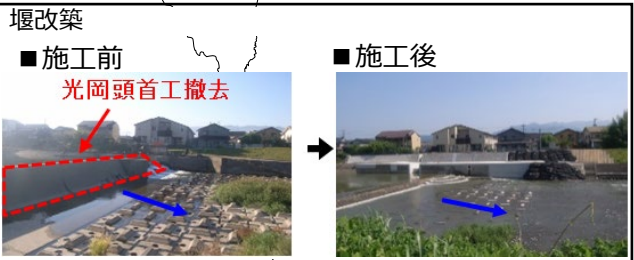
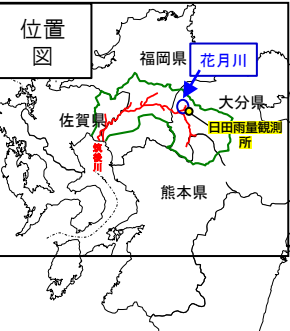


※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査結果等で変わる可能性があります。

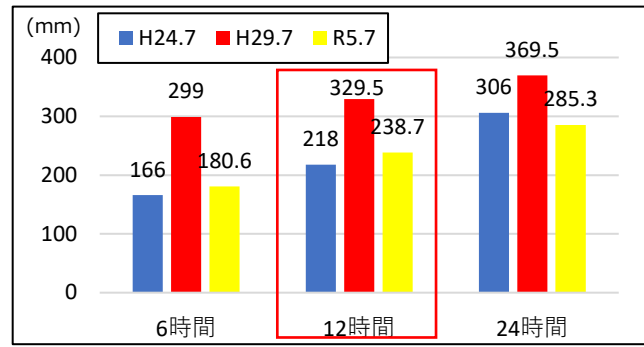
河川改修による治水効果（筑後川水系花月川）

○花月川の氾濫により日田市に大きな被害をもたらした平成24年7月出水と同規模の雨量を花月川流域で観測（日田雨量観測所^{ひた}では12時間で238.7mmの雨量を記録）したが、花月川の氾濫による家屋浸水被害は大幅に減少した。

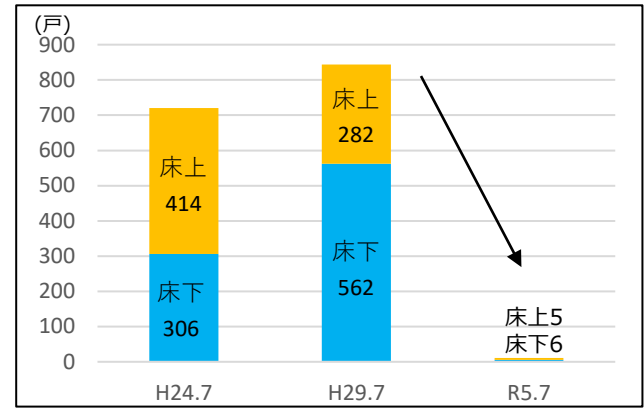
○花月川においては、平成24年7月出水以降、これまでに河道掘削による川幅の拡大や堤防整備、橋梁架け替え、堰改築を進めてきており、これら治水対策の効果が発現されたものと考えられる。



■雨量比較（日田雨量観測所（日田市））



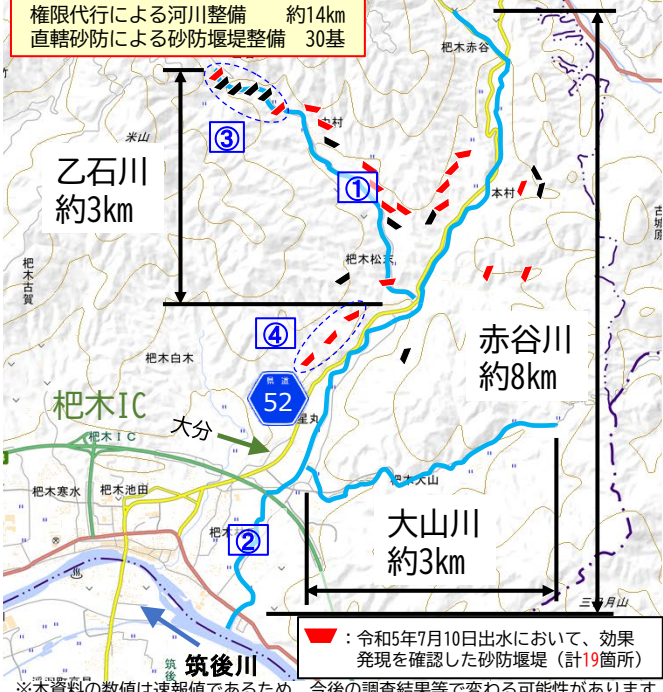
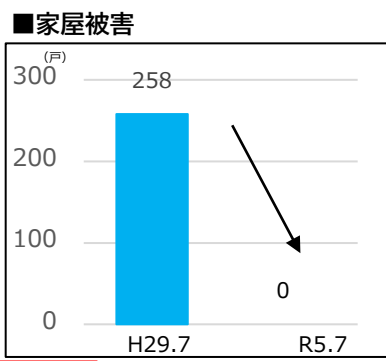
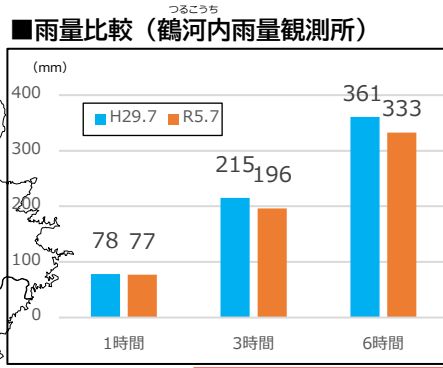
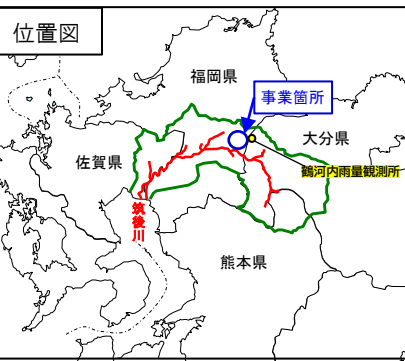
■浸水戸数比較



※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査結果等で変わる可能性があります。

河川改修・砂防事業による効果（筑後川水系赤谷川）

○赤谷川流域に甚大な被害を及ぼした平成29年7月九州北部豪雨と同規模の雨量を観測し、流域全体で大量の土砂・流木が発生したが、直轄事業にて整備した砂防堰堤のうち計19箇所約10万m³の土石流を捕捉して土石流被害を防止するとともに、赤谷川本川への土砂流出を軽減し、そして権限代行により整備した河道にて安全に流下させることで、家屋浸水被害を防いだ。

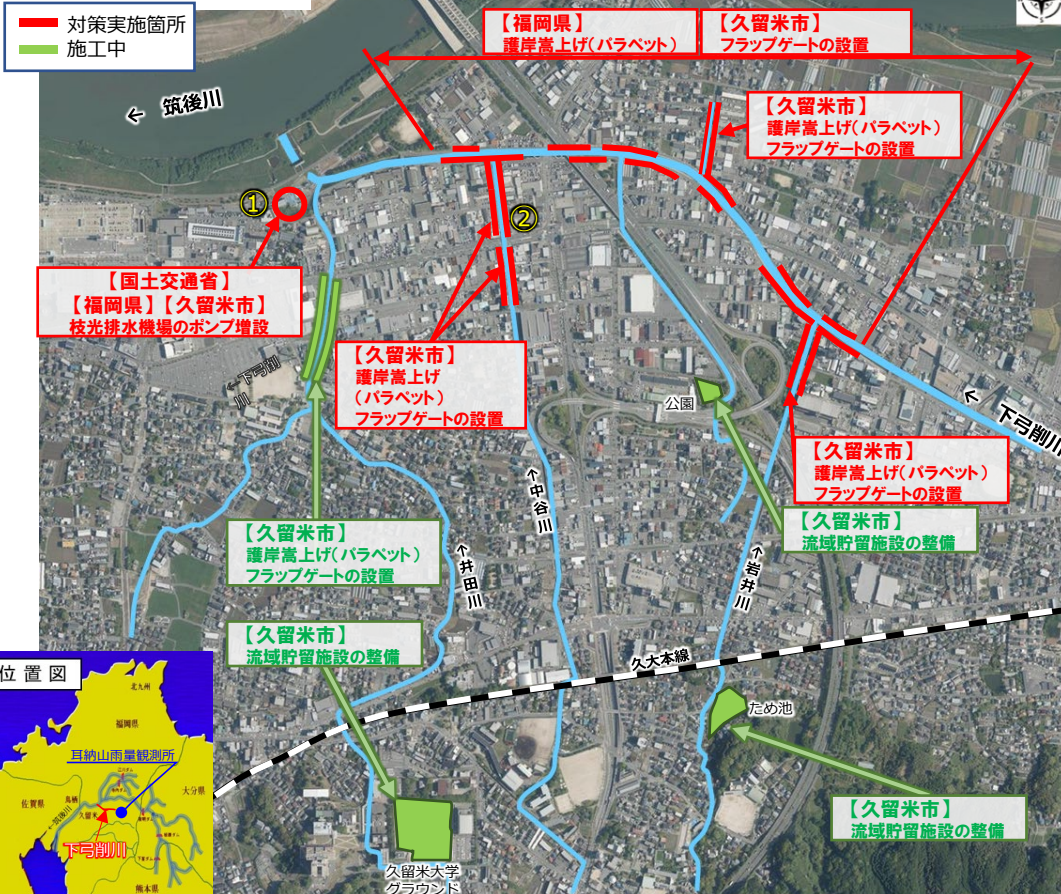


流域治水による効果（筑後川水系下弓削川）

速報値

- 平成30年7月洪水により下弓削川流域等で生じた浸水被害の軽減を目的に、国による枝光排水機場のポンプ増設（既設15m³/s+増設11m³/s）、県・市による下弓削川の護岸かさ上げなどの河川改修を実施。
- 今般の洪水では、大きな浸水被害が発生した平成30年7月洪水を上回る12時間最大雨量を観測（耳納山雨量観測所において365mm/12h）。
- 平成30年7月洪水では、下弓削川流域で458戸の床上浸水被害が発生したが、国県市による一体となった治水対策の効果により、床上浸水被害は約280戸に減少。

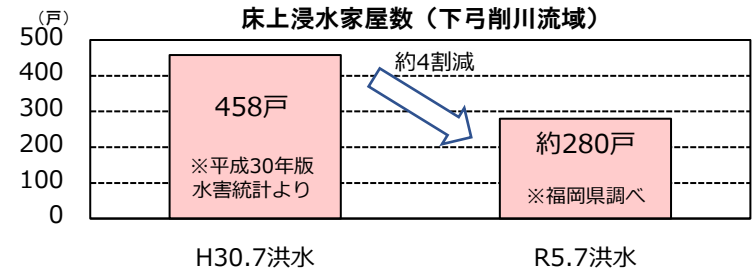
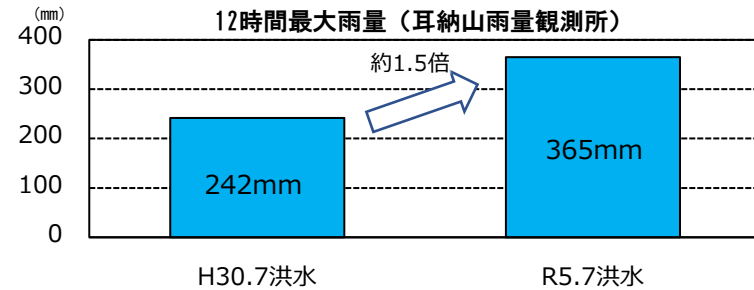
■下弓削川整備内容



【写真①】枝光排水機場のポンプ増設



【写真②】中谷川護岸嵩上げ

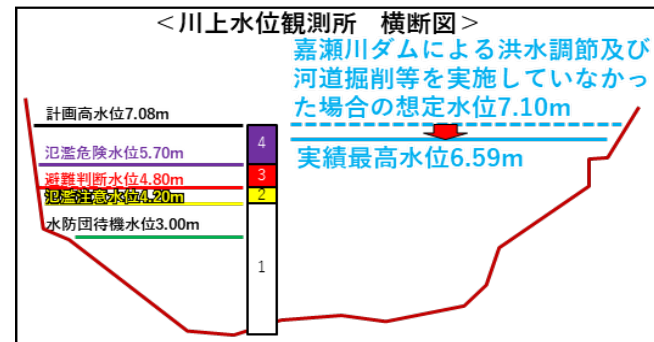
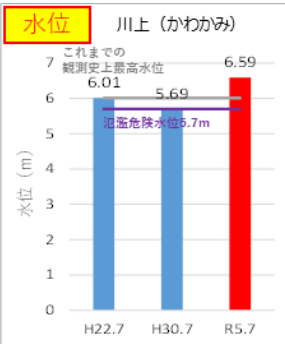
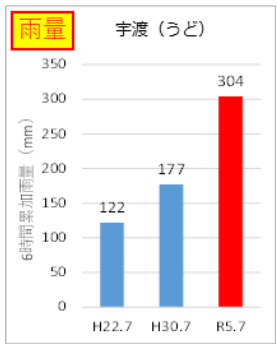


※速報値のため今後変更となる可能性があります。

河川改修やダムの洪水調節による効果（嘉瀬川水系嘉瀬川）

速報値

- 嘉瀬川川上水位観測所では、令和5年7月10日の出水において、観測史上最高水位を記録。
- 嘉瀬川では、これまで嘉瀬川ダム建設（H24完成）とともに、5か年加速化予算等を活用し、河道掘削等を実施。
- 今次出水では、嘉瀬川ダムによる洪水調節及び河道掘削等により、計画高水位超過を回避し、堤防決壊による佐賀市街部の甚大な浸水被害を未然に防止。



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。